

PATLITE®

ホーン型報知器

総合取扱説明書

[TYPE : EHV/EHS]

株式会社 **パトライト**
PATLITE Corporation

1.	はじめに	EHV EHS	5
1.1.	本書の表記について	EHV EHS	5
1.2.	著作権について	EHV EHS	6
1.2.1.	MP3データを書換えの際のご注意	EHV	6
1.2.2.	内蔵アラーム・メロディを使用する際のご注意	EHS	6
1.3.	ライセンス、商標について	EHV EHS	6
2.	製品概要	EHV EHS	7
3.	安全上のご注意	EHV EHS	8
3.1.	安全のために必ずお守りいただきたいこと	EHV EHS	8
4.	型式構成	EHV EHS	10
5.	各部の名称と機能、外観図	EHV EHS	11
5.1.	製品外観	EHV EHS	11
5.2.	製品内部	EHV EHS	12
5.3.	設定スイッチ	EHV EHS	14
5.3.1.	両機種に共通の内容	EHV EHS	14
5.3.2.	EHV型	EHV	15
5.3.3.	EHS型	EHS	16
6.	製品取付け方法	EHV EHS	17
6.1.	カバー開閉	EHV EHS	20
7.	配線方法	EHV EHS	21
8.	音量調整方法	EHV EHS	25
8.1.	ボリューム調整	EHV EHS	25
8.2.	減音機能	EHV EHS	26
8.2.1.	強制再生がOFFの場合	EHV EHS	26
8.2.2.	強制再生がONの場合	EHV EHS	28
9.	各種機能	EHV EHS	29
9.1.	工場出荷時設定	EHV EHS	29
9.1.1.	設定スイッチ	EHV EHS	29
9.1.2.	CH機能割り当て	EHV	29

9.2.	音色グループ	EHV EHS	30
9.3.	CH 入力方式	EHV EHS	31
9.4.	再生モード	EHV	32
9.5.	聴感切換	EHV EHS	33
9.6.	MP3 設定	EHV	34
9.7.	強制再生	EHV EHS	35
9.8.	CH 機能割り当て	EHV	36
9.8.1.	再生	EHV	38
9.8.2.	減音	EHV	38
9.8.3.	ストップ	EHV	38
9.8.4.	クリア	EHV	38
10. データの書換え EHV			39
10.1.	必要なもの	EHV	39
10.2.	データの作成	EHV	40
10.2.1.	PATLITE プレイリストエディタ2を使用する場合	EHV	41
10.2.2.	PATLITE プレイリストエディタ2を使用しない場合	EHV	41
10.2.3.	プレイリスト (SLP ファイル) の変換	EHV	41
10.3.	データの配置	EHV	42
10.4.	データの書換え手順	EHV	43
11. 音色組合せ方法 EHS			45
11.1.	必要なもの	EHS	45
11.2.	データの作成	EHS	46
11.3.	データの書換え手順	EHS	49
12. タイムチャート EHV EHS			50
12.1.	CH 信号線入力のタイムチャート	EHV EHS	51
12.2.	電源起動のタイムチャート	EHV EHS	51
12.3.	CH 入力方式別のタイムチャート	EHV EHS	52
12.3.1.	ビット入力のタイムチャート	EHV EHS	52
12.3.2.	バイナリ入力のタイムチャート	EHV EHS	52
12.4.	再生モード別のタイムチャート	EHV	53
12.4.1.	ノーマル再生のタイムチャート	EHV	53
12.4.2.	後入力優先再生のタイムチャート	EHV	54
12.4.3.	ホールド再生のタイムチャート	EHV	55
12.4.4.	メモリ再生のタイムチャート	EHV	56
12.5.	CH 機能別のタイムチャート	EHV	57

12.5.1.	再生機能のタイムチャート	EHV	57
12.5.2.	減音機能のタイムチャート	EHV	57
12.5.3.	ストップ機能のタイムチャート	EHV	58
12.5.4.	クリア機能のタイムチャート	EHV	59
12.6.	減音のタイムチャート	EHV EHS	60
12.6.1.	強制再生が OFF の場合	EHS	60
12.6.2.	強制再生が ON の場合	EHV EHS	61
13. エラーアラーム EHV EHS			62
14. バイナリ変換表 EHV EHS			63
15. オプション販売品 EHV EHS			65
16. 補修パーツ EHV EHS			67
17. 修理を依頼される前に EHV EHS			68
18. 仕様 EHV EHS			71
18.1.	共通仕様	EHV EHS	71
18.2.	適合規格	EHV EHS	72
18.3.	個別仕様	EHV EHS	73
18.4.	信号入力仕様	EHV EHS	74
18.5.	MP3 仕様	EHV	74
18.6.	外形寸法	EHV EHS	75
19. 音色一覧 EHV EHS			76
19.1.	Aタイプ	EHS	76
19.2.	Cタイプ	EHS	76
19.3.	Dタイプ	EHS	77
19.4.	Eタイプ	EHS	77
19.5.	Fタイプ	EHV	78
19.6.	Gタイプ	EHV	79

1. はじめに EHV EHS

このたびは、ホーン型報知器をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前にこの総合取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。また、本書は大切に保管してください。保守・点検や補修などをするときには、必ず本書を読み直してください。なお、ご不明な点は最終ページに記載の弊社ホームページ”お客様サポート”内にある”お問い合わせ”よりお問い合わせください。

1.1. 本書の表記について EHV EHS

- 本書は、MP3 とアラーム・メロディの再生が可能な EHV 型と、アラーム・メロディのみ再生が可能な EHS 型の共通の取扱説明書です。指定がある場合をのぞき、両機種に共通の説明となります。なお、EHV 型についての説明をする際は項目の EHV マークを、EHS 型についての説明をする際には EHS マークを表示します。
- EHV 再生時間に関する表記は、ビットレート 64kbit/s の連続した 1 つの MP3 データを使用した場合です。ビットレートが異なる場合や、複数の MP3 データを使用する場合、再生時間は異なります。
- SD カードは、SDV-2GP を使用してください。他の SD カードを使用した場合の動作は保証されません。
- SD カードをフォーマットする際は、FAT16 または FAT32 でおこなってください。これら以外の形式でフォーマットすると、本製品は SD カードを認識できません。
- Windows10 等でフォーマットした際、弊社製品にて認識しないフォーマットになる場合があります。その際は、FAT16 または FAT32 のフォーマットが可能な OS にてフォーマットを行うか、SD カードアソシエーションが提供しているフォーマットツールにてフォーマットを行ってください。
OSD メモリカードフォーマッター（実行には管理者権限が必要です）

<https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter/index.html>

- 本文中の用語に関して

用語	対象機種		説明
	EHV	EHS	
「メッセージ No.」	○	○	MP3 を再生しない場合は、音色一覧表に記載の音色番号とメッセージ No. が 1 対 1 で対応します。
	○	-	PATLITE プレイリストエディタ2で作成したプレイリストに基づく最大 16 個の MP3 データの集まりを表し、各 CH 入力とメッセージ No.が 1 対 1 で対応します。詳しくは、PATLITE プレイリストエディタ2のヘルプを参照してください。
「PATLITE プレイリストエディタ2」	○	-	PATLITE プレイリストエディタ2は、MP3 データ、アラーム・メロディの組合せや、CH 信号線への機能割り当てをおこなう Windows®用アプリケーションです。詳しくは 66 ページ「③音声書込みツール（無料版）」を参照してください。
「プレイリストパッケージ」	○	-	MP3 データ、アラーム・メロディの組合せや、CH 信号線への機能割り当てを保存したデータです。PATLITE プレイリストエディタ2を使用して作成します。MP3 データ書換えの際に使用します。詳しくは 39 ページ「10 データの書換え EHV 」を参照してください。

- 株式会社パトライトは、SD Card Association のメンバです。

1.2. 著作権について EHV EHS

1.2.1. MP3 データの書換えの際のご注意 EHV

音楽 CD、または他のメディアから録音あるいはコピーされた著作物を公衆・公共の場所で使用された場合、著作権侵害による法的処罰を課せられることがあります。音楽 CD、または他のメディアから録音、あるいはコピーされた著作物を使用する場合には、必ず著作権者の承諾を受けてください。

また、株式会社パトライトが配布、または販売する音声・音楽のデータの著作権は、弊社に帰属します。株式会社パトライトの音声・音楽データの内容の一部、または全部を、権利者の許可なく複製・転載、またはネットワークなどで転送したり販売することを禁止します。

1.2.2. 内蔵アラーム・メロディを使用する際のご注意 EHS

EHS-□□□ (A、C、D タイプ) および EHV-□□F□ (F タイプ) につきましては、日本国内での著作権使用許諾を弊社にて取得しておりますが、日本以外の国の著作権使用許諾を取得しておりませんので、お客様自身で取得していただくこととなります。

なお、EHS-□□E (E タイプ) および EHV-□□G□ (G タイプ) につきましては、著作権許諾が必要な音色を使用しておりませんので、日本以外でもそのままご利用いただけます。

1.3. ライセンス、商標について EHV EHS

- MPEG Layer-3 audio coding technology licensed from Fraunhofer IIS and Thomson Licensing.
- Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

2. 製品概要 EHV EHS

本製品は、ホーン型 MP3 再生報知器 (EHV) / ホーン型電子音報知器 (EHS) です。

内蔵のアラーム・メロディは、最大 4 和音で再生され、従来製品と比べて、音質が格段に向上しています。

EHV 音源データに MPEG1-Audio Layer III (MP3) を採用しているため、ADPCM 方式などに比べ、高音質なデータを再生することが可能です。また、登録されている MP3 データは自由に書き換えることができます。

● 大音量

EHV EHS

MP3 データを再生時に最大 105dB (ホーン開口部より正面方向 1m、1kHz -6dB 正弦波再生)、アラーム・メロディを再生時に最大 110dB (ホーン開口部より正面方向 1m、特定アラーム再生) の音を再生。

● 高音質再生

EHV EHS

アラーム・メロディは最大 4 和音で再生され、より豊かな音を表現できるようになりました。

EHV

本体メモリに、MP3 データを合計 220 秒まで登録することができます。

(ビットレート 64kbit/s、連続した 1 つの MP3 データ)

● MP3 データ書換え機能

EHV

SD カードを使用して、MP3 データを自由に書き換えることができます。

● 用途に応じた再生

EHV EHS

ビット入力とバイナリ入力の入力方式が選択できます。

信号線の入力により、指定した減音値で減音することができます。

EHV

4 種類の再生モードから、使用用途に合わせた再生方法を選択できます。



EHS

SD カードを使用して、必要な音色を自由に組み合わせて使用することができます。


3. 安全上のご注意 EHV EHS

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

- 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。


 警告	この表示の欄は、「死亡または重症などを負う可能性が想定される」内容です。
 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

3.1. 安全のために必ずお守りいただきたいこと EHV EHS



警告

- 配線・本体の取付けは、必ず電源を切っておこなってください。また、屋外での使用の際は、キャプタイヤコード結線部の絶縁処理を必ずおこなってください。故障や感電の恐れがあります。
- 配線は間違いのないよう注意してください。配線を間違えると内部回路が焼損し、火災の原因になります。
- 電源は必ず電圧許容範囲内で使用してください。火災や故障の原因になります。
- 製品の分解・改造をしないでください。火災などの恐れがあります。製品の修理・点検などは、最終ページに記載の弊社ホームページ”お客様サポート”内にある”お問い合わせ”よりお問い合わせください。
- 工事を伴う設置は、必ず専門業者へ依頼してください。感電、火災、落下などの恐れがあります。



注意

- カバーは、必ず指定のトルク値で取付けられた状態で使用してください。水やホコリが入り、故障の原因になります。
(推奨トルク値 0.7 N・m)
- 仕様をこえるような振動のある場所では使用しないでください。製品の落下によるけがや、製品破損の恐れがあります。

警告および注意事項に反したお取扱い、分解・改造や天災などによって生じた故障についての保証はできません。また本書に記載した内容以外での使用は避けてください。

お願い

この表示の欄は、「製品を使用するにあたって、お願いがある事項を表示している」内容です。

お知らせ

この表示の欄は、「製品を使用するにあたって、お知らせがある事項を表示している」内容です。

お願い

- 電源回路および本体内部回路保護のため、外部ヒューズを接続してください。
- 強い電波や誘導ノイズのない環境で使用してください。ノイズの影響を受け、誤動作する恐れがあります。
- 腐食性ガスのない環境で使用してください。故障の原因になります。
- 静電破壊防止のため、体に帯電している静電気を放電させてから、作業をおこなってください。他のアースされている金属部分を素手で触れると、静電気を放電させることができます。
- 各部品の取付けは、推奨トルク値にておこなってください。
- カバーや防水グランドなど、作業をおこなう際に取外す部品は、なくさないように注意してください。
- 製品を安全重視の保安目的で使用する場合には、必ず日常点検を実施し、万一の不具合・故障発生時に対応できるシステム設計をおこなってください。

お知らせ

- 製品に同梱されている取扱説明書も合わせてお読みください。
- 保証書は同梱されている取扱説明書に記載されています。

4. 型式構成 EHV EHS

● EHV型

EHV - M1 H F M

- | | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|----------------------------------------------------|
| <p>■ 定格電圧</p> <p>M1 DC12 V～DC24 V</p> <p>M2 AC100 V～AC240 V (50 Hz / 60 Hz)</p> <p>M3 DC12 V～DC48 V</p> | <p>■ 配線仕様</p> <p>H キャブタイヤコード</p> <p>T 端子台 ※</p> <p>※ EHV-M1、EHV-M2のみ</p> | <p>■ 音色タイプ</p> <p>F Fタイプ</p> <p>G Gタイプ</p> | <p>■ メッセージ録音</p> <p>空欄 なし</p> <p>M 指定メッセージ登録出荷</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------|----------------------------------------------------|

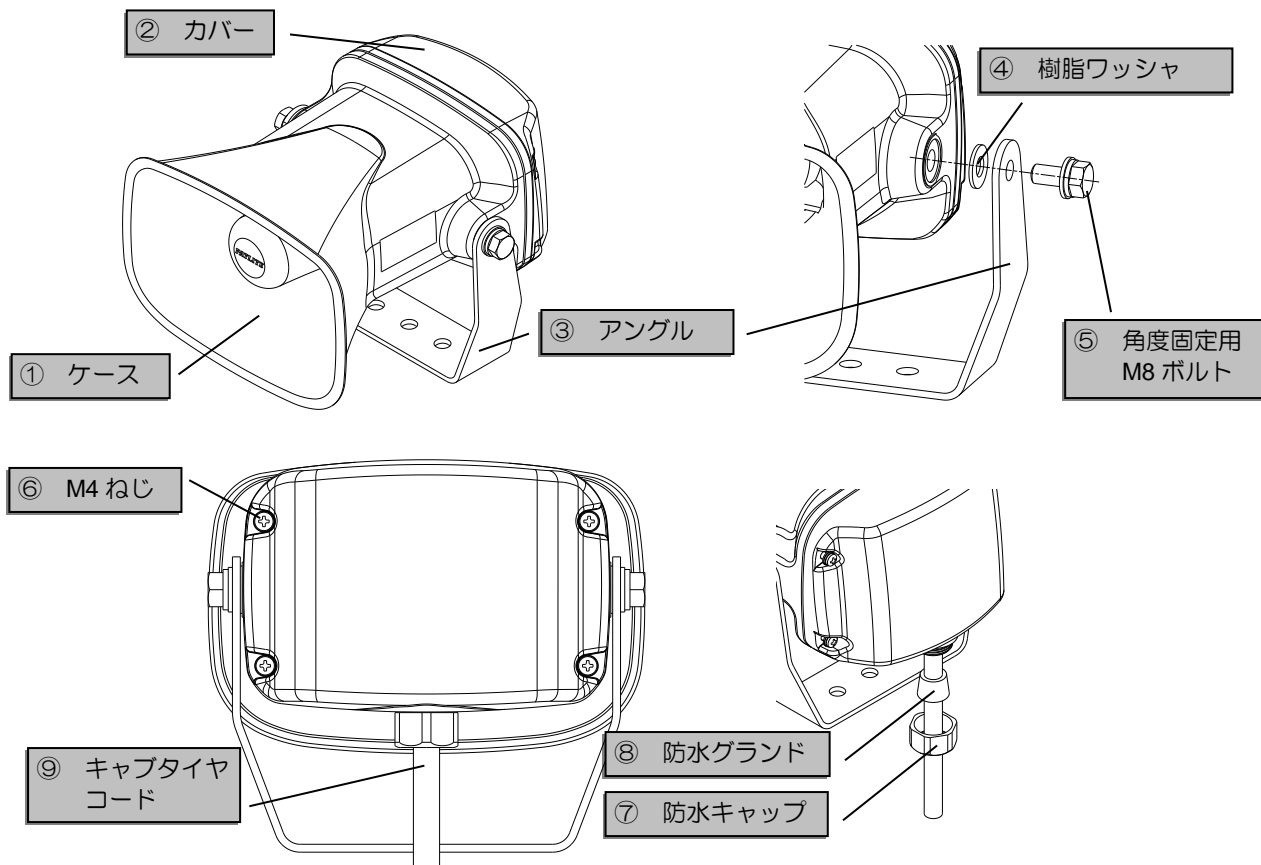
● EHS型

EHS - M1 H A

- | | | |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|
| <p>■ 定格電圧</p> <p>M1 DC12 V～DC24 V</p> <p>M2 AC100 V～AC240 V (50 Hz / 60 Hz)</p> <p>M3 DC12 V～DC48 V</p> | <p>■ 配線仕様</p> <p>H キャブタイヤコード</p> <p>T 端子台 ※</p> <p>※ EHS-M1、EHS-M2のみ</p> | <p>■ 音色タイプ</p> <p>A Aタイプ</p> <p>C Cタイプ</p> <p>D Dタイプ</p> <p>E Eタイプ</p> |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------|

5. 各部の名称と機能、外観図 EHV EHS

5.1. 製品外観 EHV EHS



① ケース

ケース正面方向に音を再生します。

② カバー

カバー内部には、ボリューム、設定スイッチ、SD カード スロットが用意されています。

③ アンクル

製品の取付けの際に使用します。

④ 樹脂ワッシャ

アンクルがスムーズに回転できるように挿入されています。

⑤ 角度固定用 M8 ボルト

製品の上下角度の決定の際に使用します。工場出荷時は仮締めになっています。

⑥ M4 ねじ

カバーを取り付けるねじです。

⑦ 防水キャップ

本体内部への浸水を防ぎます。

⑧ 防水グランド

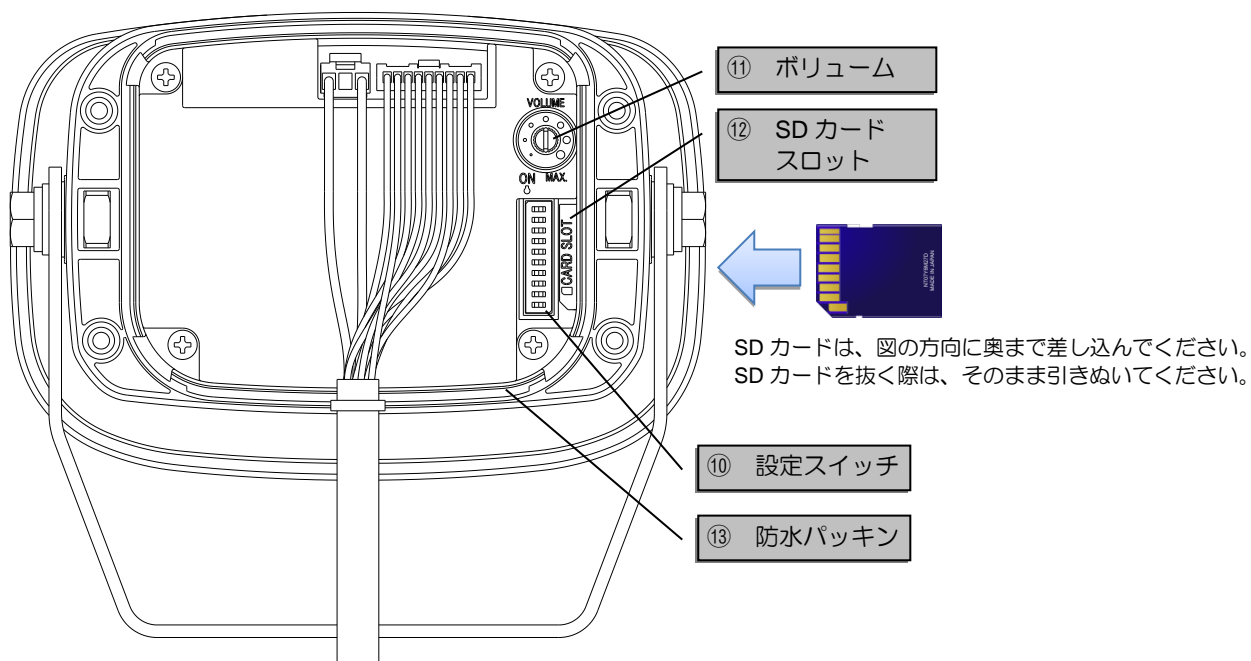
防水キャップの中で浸水を防ぐ役割をします。

⑨ キャブタイヤコード

配線のために使用します。製品がキャブタイヤコード仕様の場合に付属します。

5.2. 製品内部 EHV EHS

● EH□-□H□ (キャブタイヤコード仕様)



⑩ 設定スイッチ

各種機能の設定をすることができます。

⑪ ボリューム

音量を調整することができます。

⑫ SD カードスロット

各種書換えができます。

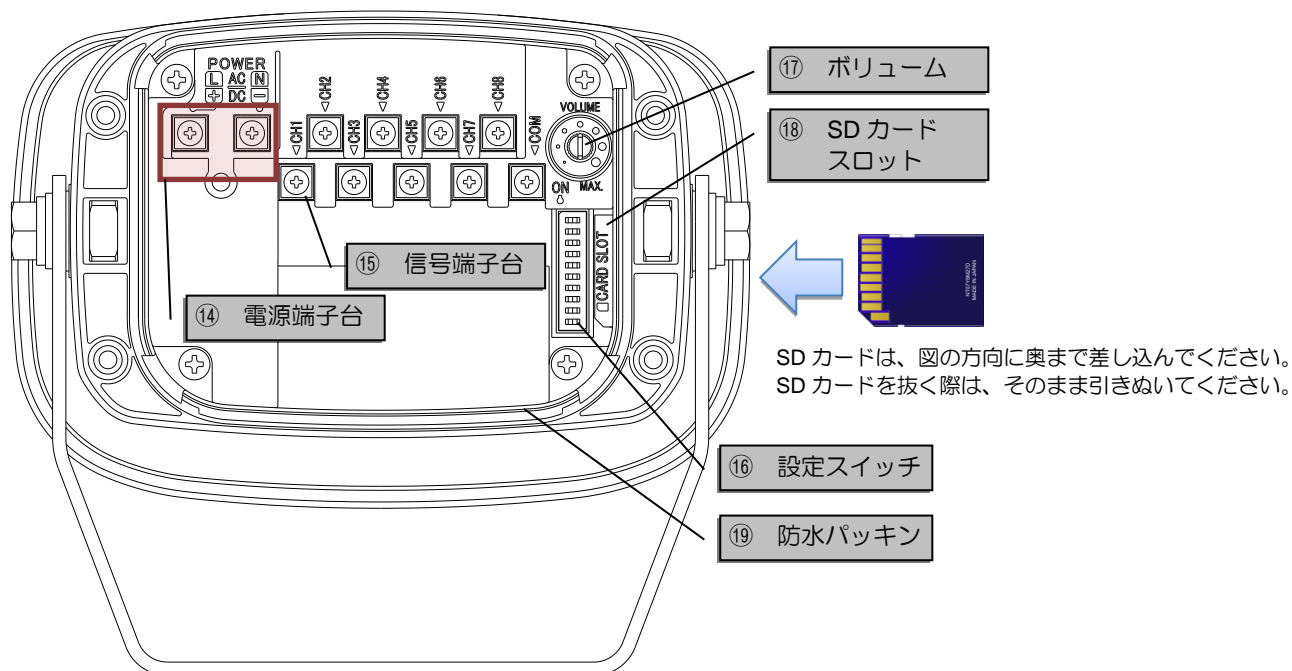
⑬ 防水パッキン

製品の防水性能を維持するために必要な部品です。取り外さないでください。

注意

- SD カードスロットに SD カードを挿入する際は、方向に注意してください。また、SD カードを無理に押し込まないようにしてください。製品・SD カードが破損する恐れがあります。

● **EH0-0T0 (端子台仕様)**



⑭ **電源端子台**

電源線を接続する端子台です。

⑮ **信号端子台**

信号線を接続する端子台です。

⑯ **設定スイッチ**

各種機能の設定をすることができます。

⑰ **ボリューム**

音量を調整することができます。

⑱ **SD カードスロット**

各種書換えができます。

⑲ **防水パッキン**

製品の防水性能を維持するために必要な部品です。取り外さないでください。

注意

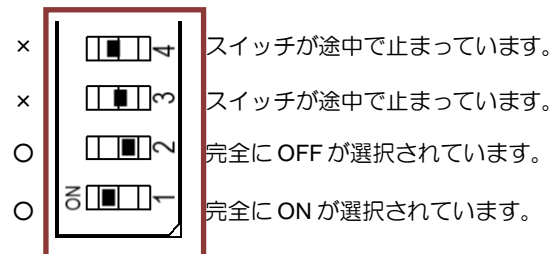
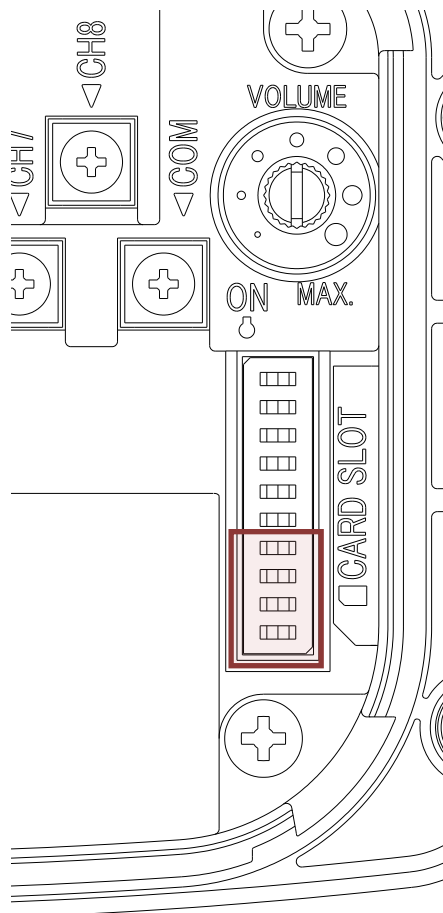
- SD カードスロットに SD カードを挿入する際は、方向に注意してください。また、SD カードを無理に押し込まないようにしてください。製品・SD カードが破損する恐れがあります。

5.3. 設定スイッチ EHV EHS

設定スイッチの内容は、機種や設定スイッチの状態により変わります。次ページ以降で、機種別に説明します。

5.3.1. 両機種に共通の内容 EHV EHS

- 設定スイッチは、先端の細い工具を用いて、必ず ON / OFF が選択される両端まで動かしてください。



- 設定スイッチの内容が「空き」となっている設定スイッチは、OFF にして使用してください。

5.3.2. EHV 型 EHV

EHV 型は、「MP3 設定」と「強制再生」の組合せで、設定スイッチの内容が変わります。

表 1 EHV 型の設定スイッチ機能一覧

機能名称	設定項目	詳細
① 音色グループ	グループ A~P	30 ページ「9.2 音色グループ EHV EHS 」
② CH 入力方式	バイナリ / ビット	31 ページ「9.3 CH 入力方式 EHV EHS 」
③ 再生モード	ノーマル再生 / 後入力優先再生 / ホールド再生 / メモリ再生	32 ページ「9.4 再生モード EHV 」
④ 聴感切換	シグナル / インフォメーション	33 ページ「9.5 聴感切換 EHV EHS 」
⑤ MP3 設定	MP3 ON / OFF	34 ページ「9.6 MP3 設定 EHV 」
⑥ 強制再生	強制再生 ON / OFF	35 ページ「9.7 強制再生 EHV EHS 」
⑦ 音色選択	1~63	35 ページ「9.7 強制再生 EHV EHS 」

表 2 EHV 型の設定スイッチ機能割り当て

	「⑥ 強制再生」が OFF の場合	「⑥ 強制再生」が ON の場合
「⑤ MP3 設定」が OFF の場合	<p>⑥ 強制再生 ⑤ MP3設定 ④ 聴感切換 空き ② CH入力方式 ① 音色グループ</p>	<p>⑥ 強制再生 ⑤ MP3設定 ④ 聴感切換 空き ⑦ 音色選択</p>
「⑤ MP3 設定」が ON の場合	<p>⑥ 強制再生 ⑤ MP3設定 ④ 聴感切換 ③ 再生モード ② CH入力方式 空き</p>	<p>⑥ 強制再生 ⑤ MP3設定 ④ 聴感切換 空き ⑦ 音色選択</p>

お願い

- EHV 型は、設定スイッチの「② CH 入力方式」と「③ 再生モード」、および「⑤ MP3 設定」は、電源起動時に反映します。電源 ON 状態で設定を変更した場合は、いったん電源を OFF にし、再度電源を ON にしてください。それ以外の設定スイッチは、変更するとすぐに反映されます。

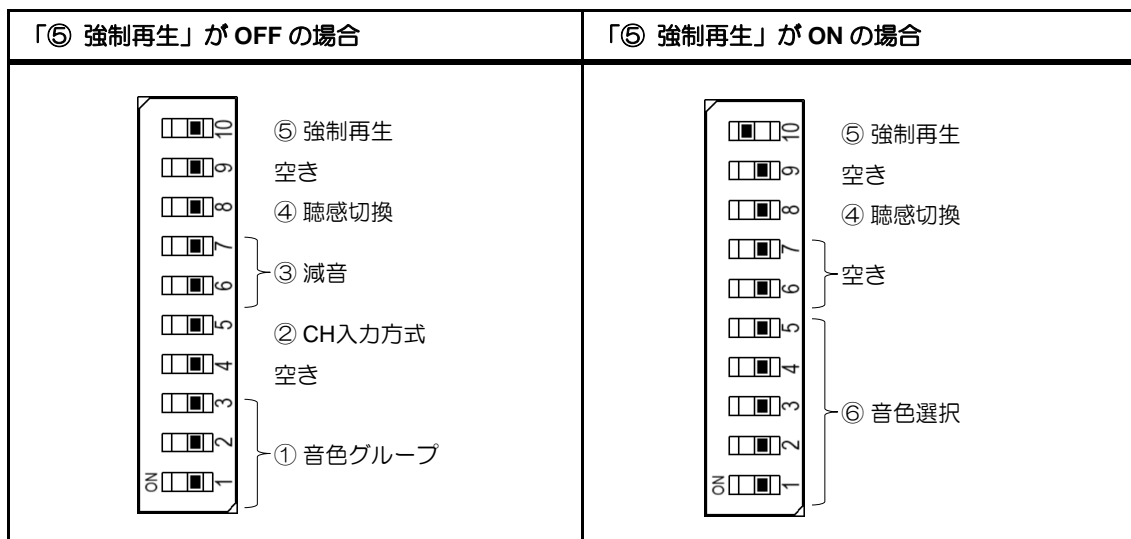
5.3.3. EHS 型 EHS

EHS 型は、「強制再生」の状態では、設定スイッチの内容が変わります。

表 3 EHS 型の設定スイッチ機能一覧

機能名称	設定項目	詳細
① 音色グループ	グループ A~H	30 ページ「9.2 音色グループ EHV EHS 」
② CH 入力方式	バイナリ / ビット	31 ページ「9.3 CH 入力方式 EHV EHS 」
③ 減音	減音なし / -10dB / -20dB / -30dB	26 ページ「8.2 減音機能 EHV EHS 」
④ 聴感切換	シグナル / インフォメーション	33 ページ「9.5 聴感切換 EHV EHS 」
⑤ 強制再生	強制再生 ON / OFF	35 ページ「9.7 強制再生 EHV EHS 」
⑥ 音色選択	1~32	35 ページ「9.7 強制再生 EHV EHS 」

表 4 EHS 型の設定スイッチ機能割り当て



お知らせ

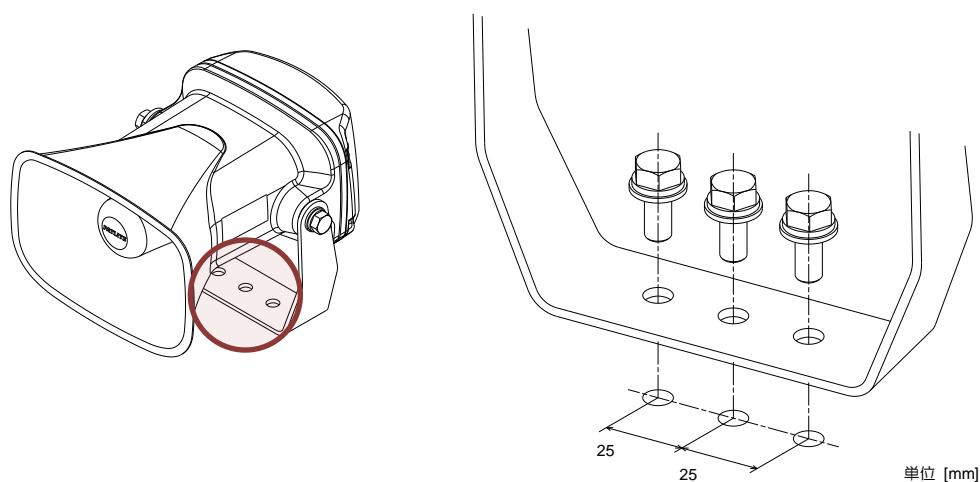
- EHS 型の設定スイッチは、電源 ON 状態で変更した場合でも、すぐに反映されます。

6. 製品取付け方法 EHV EHS

工場出荷時、アングルの角度固定用 M8 ボルトは仮止めになっています。ホーンの角度を決めてから、角度固定用 M8 ボルトを締め付けてください。（推奨トルク値 $6.0 \text{ N} \cdot \text{m}$ ）

取付け時は、アングルをアングル固定用 M8 ボルトにて 3 か所で固定してください。また、製品が落下しないように確実に固定してください。

アングル固定用 M8 ボルトは付属しておりませんので、お客様でご用意ください。

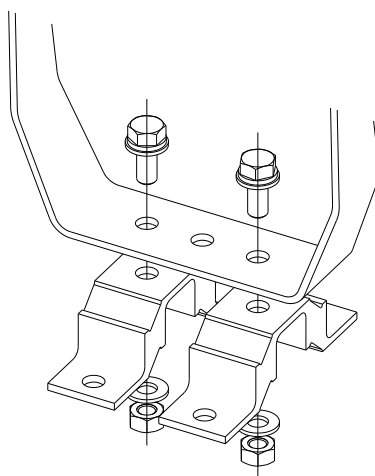


● EH□-M3 タイプを振動が大きい場所に取り付ける場合（EH□-M3 のみ）

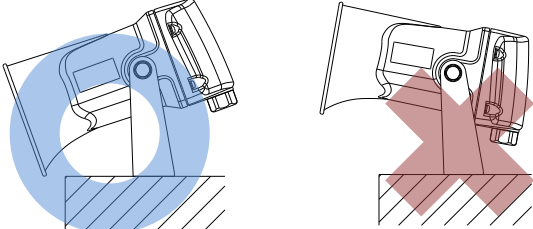
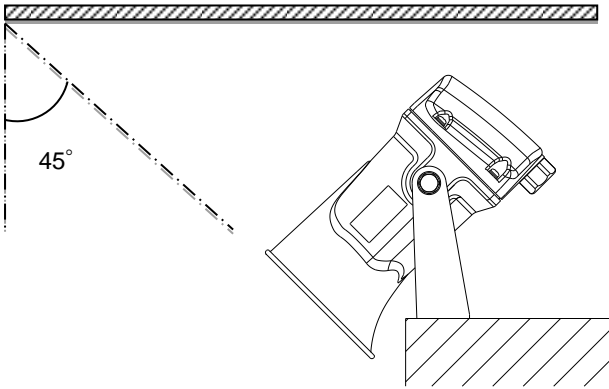
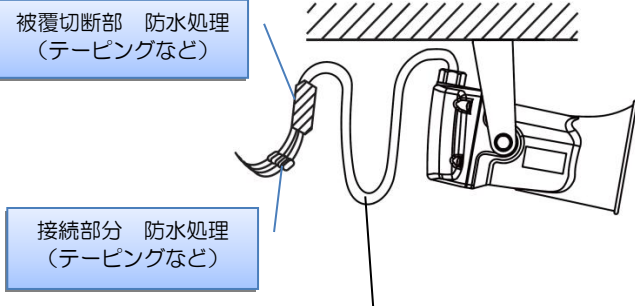
振動が大きい場所へ取付けの際は、以下の防振ゴムの使用を推奨します。アングルを推奨品の防振ゴムにて 2 か所で固定してください。（推奨トルク値 $6.0 \text{ N} \cdot \text{m}$ ）

推奨品の防振ゴムを使用した場合、耐振動 70.0 m/s^2 JIS D 1601-1995 3 種 B 種に適合します。

- くら形防振ゴム 倉敷化工製 KE-30 (RoHS 対応品)



● 取付けに関する注意事項

	<p>ケースを水平より下側に向けて設置してください。水が溜まり正常に動作しない恐れがあります。</p>
	<p>屋外取付けの場合は、強風・雨水が直接あたらないように、軒から 45° より内側に設置することをお勧めします。</p>
 <p>被覆切断部 防水処理 (テーピングなど)</p> <p>接続部分 防水処理 (テーピングなど)</p> <p>本体への水の浸入を防ぐ水きりの役目をします。</p>	<p>キャブタイヤコードに水などがかかる場合や結露環境にある場合は、被覆切断部と結線部分に必ず防水処理をおこない、たるませて取り付けてください。</p> <p>キャブタイヤコードの切断部より浸水すると故障の原因になります。</p> <p>(直接水がかからない場合でも、結露等により浸水する可能性があります。)</p>

警告

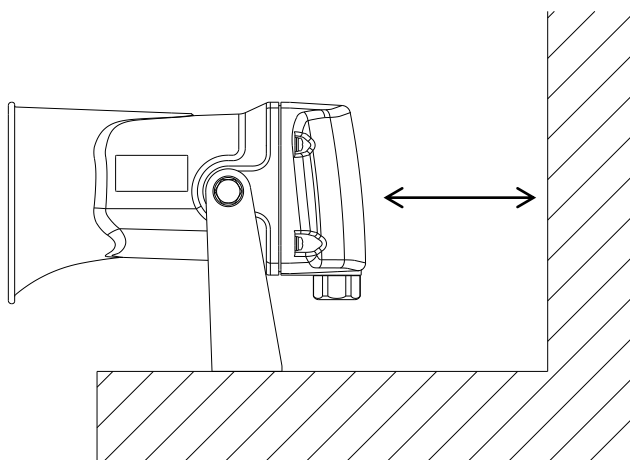
- 製品の取付けは、必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあります。

注意

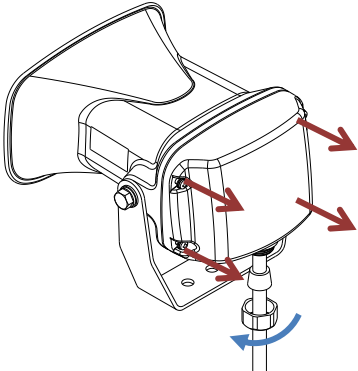
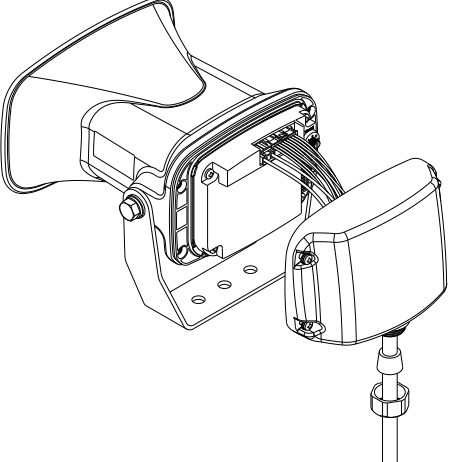
- ケースを水平より下側に向けて設置してください。水が溜まり正常に動作しない恐れがあります。
- 取付面は、製品の重さに耐えることができる十分な強度を確保してください。また、仕様をこえるような振動のある場所では使用しないでください。製品の落下によるけがや、製品破損の恐れがあります。
- 角度固定用 M8 ボルトは必ず推奨のトルク値で取り付けてください。製品の落下によるけがや、製品破損の恐れがあります。（推奨トルク値 6.0 N・m）
- 防振ゴムのアングルへの取付けは、必ず推奨のトルク値で取り付けてください。製品の落下によるけがや、製品破損の恐れがあります。（推奨トルク値 6.0 N・m）（EH□-M3 のみ）
- 防振ゴムは定期的に交換してください。ゴムが劣化し、製品の落下によるけがや、製品破損の恐れがあります。（EH□-M3 のみ）

お願い

- 振動が発生する場所では、ねじおよびボルトの締付けの定期点検をおこなってください。
- 防振ゴムを使用して取り付けた場合、製品は振動により大きく揺れることがありますので、周りに十分なスペースを確保してください。（EH□-M3 のみ）
- 高所へ取付ける場合は、補修のしやすい足場のある場所を選んでください。
- アングルには、樹脂ワッシャを使用してください。
- 電源に接続した状態のまま使用する場合は、安全のため製品の近くに、容易に電源を切ることができるスイッチを設けてください。
- 製品の設定のため、カバーを取り外して製品の設定をおこなえる場所に取り付けてください。



6.1.カバー開閉 EHV EHS

	<p>防水キャップを取り外し、防水グランドをゆるめてから、M4 ねじをゆるめてください。 M4 ねじは、ゆるめても脱落しません。</p>
	<p>カバーを取り外してください。 このとき、配線に使用しているコードに無理な力が加わらないように注意してください。</p>

カバーを取り付ける際は、カバーを取り外す際とは逆の手順で作業してください。M4 ねじは、必ず指定のトルク値で締め付けてください。（推奨トルク値 0.7 N・m）

防塵・防水性能が必要な環境で使用される場合は、必ず防水グランドと防水キャップを取付けてください。

注意

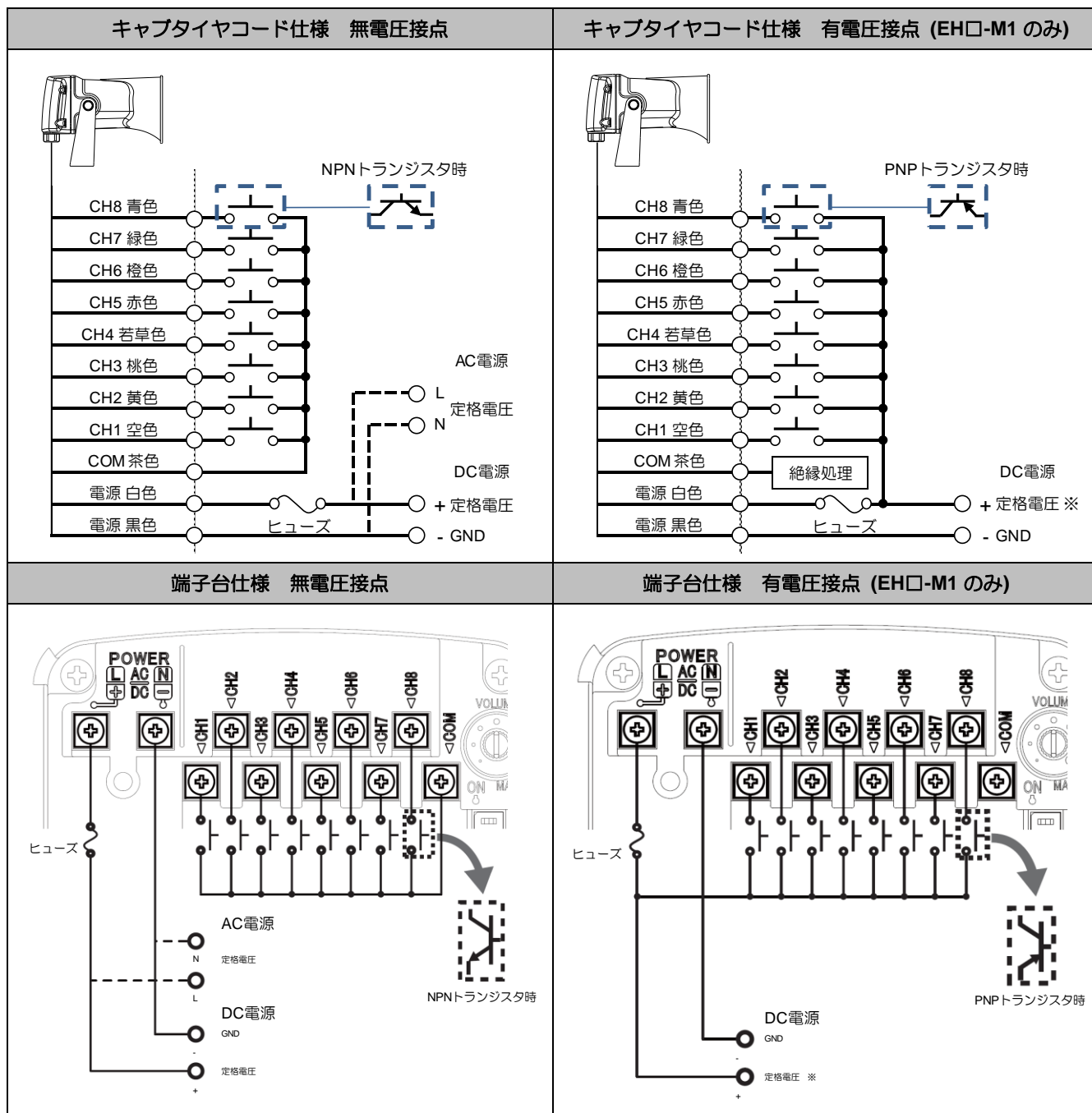
- 配線に使用しているコードを無理に引っ張ったり、無理な力が加わったりしないように注意してください。製品破損の恐れがあります。

お願い

- 静電破壊防止のため、体に帯電している静電気を放電させてから、作業をおこなってください。他のアースされている金属部分を素手で触れると、静電気を放電させることができます。
- 各部品の取付けは、推奨トルク値にておこなってください。
- カバーや防水グランドなど、作業をおこなう際に取外す部品は、なくさないように注意してください。

7. 配線方法 EHV EHS

制御用の外部接点には、リレー・スイッチなどの接点回路、またはトランジスタ回路（NPN / PNP 型）を使用してください。接点容量などは表 5～表 7 を参照してください。

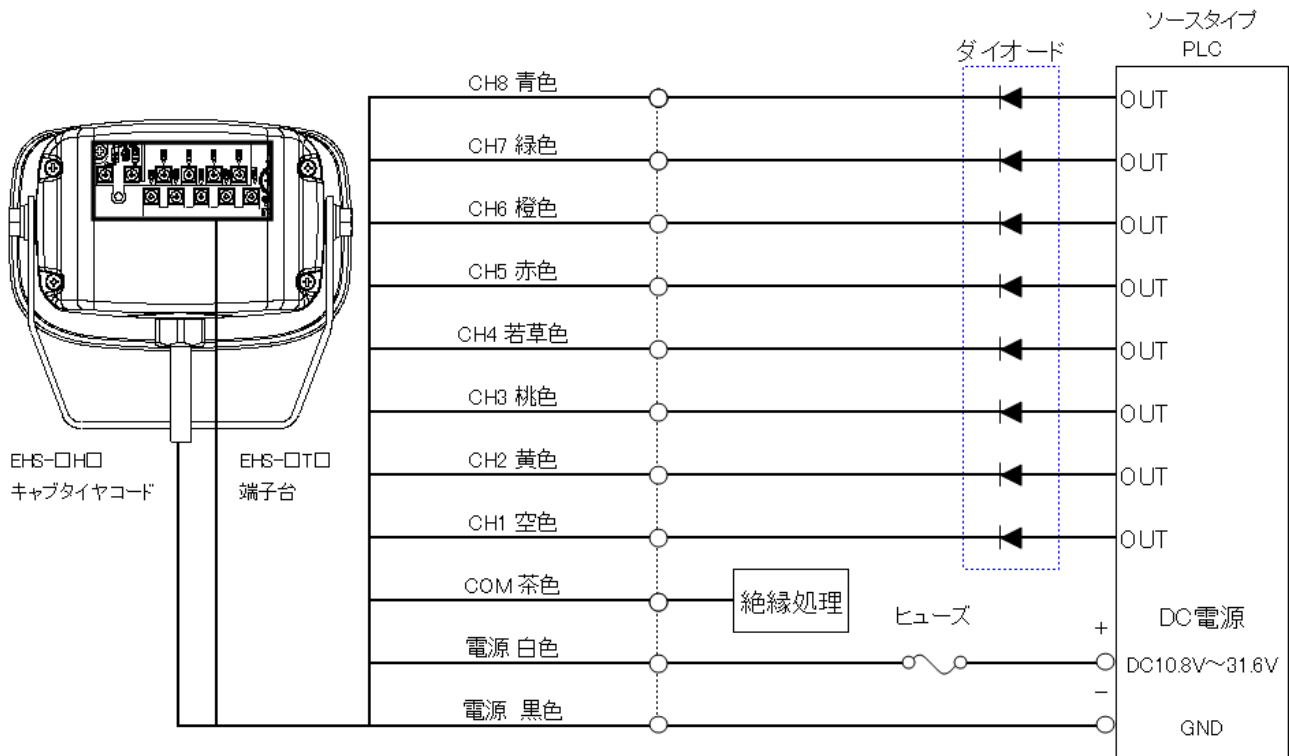


※ 有電圧接点入力は、入力電圧を DC10.8 V～DC31.6 V にしてください。

- 端子台への配線時には、以下のキャプタイヤコードの使用を推奨します。
 - ・ 径：φ8.5 mm～φ10.5 mm
 - ・ 端子：M3 絶縁皮膜付丸型端子 日本圧着端子製造社製 N1.25-3 (RoHS 対応品)

! 注意

- ソースタイプの PLC と接続する場合、各 CH へ下図の方向にダイオードを挿入してください。ダイオードを挿入しない場合、誤動作する可能性があります。



※ ダイオードは下記定格を満たすものを選定してください。

平均整流電流	50mA 以上
直流逆方向電圧	50V 以上

表 5 信号接点容量

	無電圧接点	有電圧接点 (EH□-M1)	
		印加電圧 26.4 V 未満	印加電圧 26.4 V 以上
電流容量	10 mA 以上	10 mA 以上	15 mA 以上
耐電圧	DC35 V 以上		
もれ電流	0.1 mA 以下		
ON 電圧 (Vsat)	1 V 以下		

表 6 推奨ヒューズ

	定格電圧 (ヒューズ耐電圧)	定格電流 (ヒューズ容量)	溶断タイプ
EH□-M1	250 V	500 mA	ノーマル A 種
EH□-M2	250 V	800 mA	ノーマル A 種
EH□-M3	250 V	800 mA	ノーマル A 種

表 7 電源突入電流

	突入電流値
EH□-M1	12.5 A
EH□-M2	23 A
EH□-M3	45 A

警告

- 配線は、必ず電源を切っておこなってください。感電の恐れがあります。
- 配線は間違いのないよう注意してください。配線を間違うと内部回路が焼損し、火災の原因になります。
- 端子台の配線時、端子ねじは、必ず推奨のトルク値で取付けられた状態で使用してください。配線が外れて端子間がショートしたり、感電の恐れがあります。（推奨トルク値 0.3 N・m）

注意

- カバーは、必ず推奨のトルク値で取付けられた状態で使用してください。水やホコリが入り故障の原因になります。（推奨トルク値 0.7 N・m）
- 水やホコリの多い環境で使用する場合は、φ8.5 mm～φ10.5 mm のキャプタイヤコードを使用し、防水グランドを確実に取り付けてください。IP 値が確保できず、故障の原因になります。

お願い

- 電源回路および内部回路保護のため、外部ヒューズを接続してください。
- 電源を入れる前に、配線が正しくおこなわれていることを確認してください。
- ノイズ対策のため、各配線はできるだけ短くし、シールド線を使用することをお勧めします。また、高電圧線に沿わせたり、誘導ノイズを受けやすい場所に配線すると、ノイズの影響を受け、誤動作する恐れがあります。
- 配線後、使用しないキャプタイヤコードの先端は、個別に絶縁処理を施してください。誤動作の原因になります。
- 電源配線にリレー・スイッチなどの接点を使用する場合は、突入電流を考慮したものを選定してください。容量が不足すると、接点の溶着・誤動作の原因になります。
- EHV/EHS 以外の当社製品と併用する場合、信号部および COM 部は共通に接続できません。（信号部にかかる電圧が異なるので回路が故障します。）必ず 2 回路のスイッチやリレーを使用し、接点を分けてください。
- 有電圧接点時、製品に供給している電源から信号線に電圧を印加してください。製品に供給している電源以外から電圧を印加した場合、正常に動作しない恐れがあります。（EH□-M1 のみ）

お知らせ

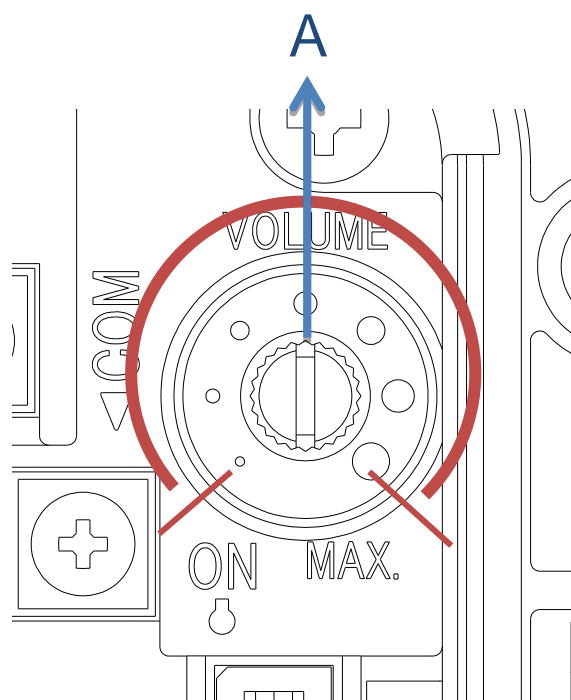
- 複数台での使用時に、電源または信号線を同時に入力した場合でも、再生にズレが生じます。
- ビット入力（31 ページ「9.3 CH 入力方式 **EHV** **EHS**」）時に複数の信号を入力すると、より大きい番号の信号が再生されます。

8. 音量調整方法 EHV EHS

8.1. ボリューム調整 EHV EHS

音量を調整することができます。

ボリュームの操作は、指で軽く回すか、刃厚 1.0 mm 以下のマイナスドライバーを使用してください。ボリューム位置は、刻印の「O」の大きさを参考にしてください。



- 出荷時は、ボリュームが図の「A」の位置に設定されています。

注意

- ボリュームは軽く回してください。0.1 N・m よりも大きなトルクをかけると、破損する恐れがあります。
- ボリュームに強い衝撃を加えたり、押さえつけたりしないでください。故障の原因になります。

お知らせ

- 音量を大きくすると、音色により音割れが発生する場合があります。
- 使用環境により、ボリュームを最小に設定しても無音にならない場合があります。

8.2. 減音機能 EHV EHS

減音機能は、信号線を入力することで再生音量を下げる機能です。強制再生の設定で、使用方法が異なります。

8.2.1. 強制再生が OFF の場合 EHV EHS

EHV

EHV 型は、減音に設定した信号線を入力すると、再生音量が下がります。この機能を使用するには、あらかじめ CH 機能割り当て（36 ページ「9.8 CH 機能割り当て EHV」）で、信号線の CH 機能を減音に設定しておく必要があります。減音に割り当てる信号線は、1 本～2 本となります。減音は、信号線を入力してから 300 ms 以内に反映されます。

減音機能が有効になるのは、以下の設定の場合です。

表 8 EHV 型の減音機能が有効となる時の設定スイッチ



設定項目	設定スイッチの状態
MP3 設定	 ON (MP3 設定 ON)
強制再生	 OFF (強制再生 OFF)

表 9 EHV 型の減音量（減音信号線が 2 本）

「減音 1」	「減音 2」	減音量
×	×	0 dB (なし)
○	×	-10 dB
×	○	-20 dB
○	○	-30 dB

表 10 EHV 型の減音量（減音信号線が 1 本）

「減音 1」	減音量
×	0 dB (なし)
○	-10 dB

入力あり… ○ 入力なし… ×

お知らせ

- 減音機能を使用する場合は、あらかじめ PATLITE プレイリストエディタ2を使用して信号線に減音機能を割り当て、作成したプレイリストパッケージを本製品に転送する必要があります。信号線を減音に割り当てる方法については 36 ページ「9.8 CH 機能割り当て EHV」を、プレイリストパッケージの転送方法については 39 ページ「10 データの書換え EHV」を参照してください。
- CH 機能割り当てで減音に設定した信号線は、再生用に使用することはできません。
- 本機能は、MP3 データの書換えで CH 機能割り当てを本機へ転送すると、すぐに反映されます。
- タイムチャートは 57 ページ「12.5.2 減音機能のタイムチャート EHV」を参照してください。

EHS

EHS 型は、設定スイッチにて減音設定を有効にしている場合、CH8 信号線を入力することで、再生音量が下がります。減音する音量は、設定スイッチで選択することができます。減音は、信号線を入力してから 300 ms 以内に反映されます。

表 11 EHS 型の減音量

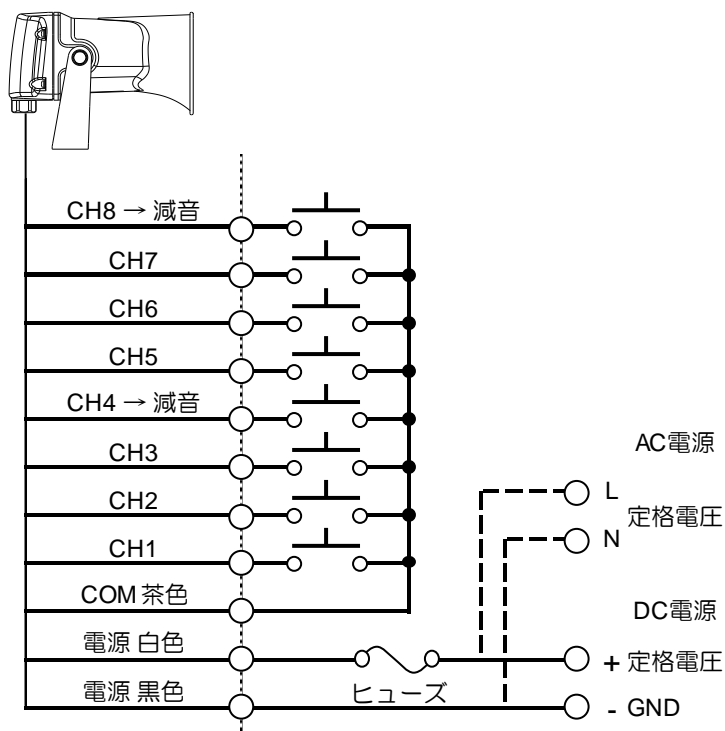
設定スイッチ				
減音量	0 dB (なし)	-10 dB	-20 dB	-30 dB

お知らせ

- 設定スイッチにて減音設定を有効にした場合、CH8 信号線は再生用には使用できません。CH 入力方式がビット入力に設定されている際に減音設定を有効にすると、再生できるメッセージ No.数は 7 つになります。CH 入力方式がバイナリ入力に設定されている場合は、減音設定を有効にしても再生できるメッセージ No.数は少なくなりません。
- 本機能の設定は、電源 ON 状態で変更した場合でも、すぐに反映されます。
- タイムチャートは 60 ページ「12.6 減音のタイムチャート **EHV** **EHS**」を参照してください。

● **配線例** **EHV**

PATLITE プレイリストエディタ2で、CH4 と CH8 の信号線に「減音」を割り当てた場合



8.2.2. 強制再生が ON の場合 EHV EHS

強制再生が ON の場合、CH1～CH3 信号線が減音に割り当てられます。CH1～CH3 信号線を入力することで、再生音量が下がります。複数の信号線を入力した場合、信号線の CH 番号が大きいものが優先されます。

表 12 強制再生が ON の場合の減音量

信号線入力 CH	減音量
なし	0 dB (なし)
CH1	-10 dB
CH2	-20 dB
CH3	-30 dB

お願い

- 減音機能を使用しない場合は、信号線を絶縁してください。

9. 各種機能 EHV EHS

各種機能では、設定スイッチを使用した本製品の制御や設定について説明しています。

9.1. 工場出荷時設定 EHV EHS

9.1.1. 設定スイッチ EHV EHS

EHV-□□□M		EHV-□□□	EHS-□□□
メッセージ No.数 8 以下	メッセージ No.数 9 以上		
<ul style="list-style-type: none"> ● CH 入力方式 ビット ● 再生モード ノーマル ● MP3 設定 ON 	<ul style="list-style-type: none"> ● CH 入力方式 バイナリ ● 再生モード ノーマル ● MP3 設定 ON 	<ul style="list-style-type: none"> ● CH 入力方式 ビット ● 音色グループ A ● MP3 設定 OFF EHV 	

9.1.2. CH 機能割り当て EHV

EHV 型の CH 機能割り当ては、工場出荷時すべて「再生」に設定されています。

9.2. 音色グループ EHV EHS

本製品は、グループ A～P (EHV) / グループ A～H (EHS) までの音色グループを選択することができます。設定スイッチが表 13 の状態のとき、音色グループの設定が有効になります。

表 13 音色グループが有効となる時の設定スイッチ




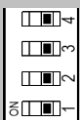
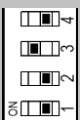
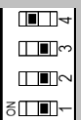
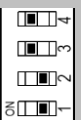
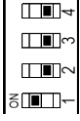
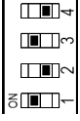
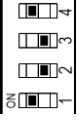
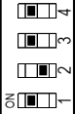
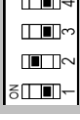
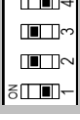
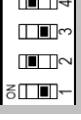
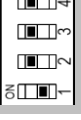
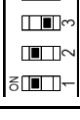
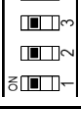


設定項目	設定スイッチの状態
強制再生	 OFF (強制再生 OFF)
MP3 設定 EHV	 OFF (MP3 設定 OFF)
CH 入力方式	 OFF (ビット入力)

表 14 音色グループ設定一覧

設定スイッチ	音色グループ	設定スイッチ	音色グループ	設定スイッチ	音色グループ	設定スイッチ	音色グループ
	グループ A		グループ E		グループ I		グループ M
	グループ B		グループ F		グループ J		グループ N
	グループ C		グループ G		グループ K		グループ O
	グループ D		グループ H		グループ L		グループ P

お知らせ

- グループ I～P は、EHV のみです。EHS では、4 番目の設定スイッチを OFF にして使用してください。
- 本機能の設定は、電源 ON 状態で変更した場合でも、すぐに反映されます。
- 各音色グループに含まれる音色については、76 ページ「19 音色一覧 EHV EHS」を参照してください。
- EHV 使用したい音色が同じ音色グループに属していない場合、PATLITE プレイリストエディタ2を使用して、アラーム・メロディだけを組み合わせ使用することができます。詳しくは、PATLITE プレイリストエディタ2のヘルプを参照してください。
- EHS 使用したい音色が同じ音色グループに属していない場合、音色グループ H に使用したい音色を自由に組み合わせることができます。詳しくは 45 ページ「11 音色組合せ方法 EHS」を参照してください。

9.3.CH 入力方式 EHV EHS

本製品は、CH 信号線の入力方式として、ビット入力とバイナリ入力の 2 種類があります。CH 入力方式の設定が有効になるのは、以下の設定の場合です。

表 15 CH 入力方式が有効となる時の設定スイッチ


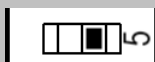
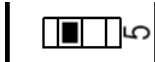
設定項目	設定スイッチの状態
強制再生	 OFF (強制再生 OFF)

表 16 CH 入力方式の説明

設定スイッチ	入力方式	説明	再生可能な メッセージ数
	ビット入力	再生したいメッセージ No.と信号線が、1 対 1 に対応します。 再生するメッセージが 8 種類以下の場合に使用します。 再生したいメッセージ No.を、複数の信号線を使用して選択します。	EHV 8 EHS 8
	バイナリ入力	9 種類以上のメッセージを再生したい場合に使用します。 再生するメッセージ No.と信号線の対応は 63 ページ「14 バイナリ 変換表 EHV EHS 」を参照してください。	EHV 63 EHS 32

お願い

- 本製品をバイナリ入力で使用する場合、信号線入力の変更は 10 ms 以内におこなうようにしてください。信号線入力の変更に 10 ms 以上の時間がかかると、別の音色が再生される場合があります。

お知らせ

- EHV 本機能の設定は、電源起動時に反映します。電源 ON 状態で設定を変更した場合は、いったん電源を OFF にし、再度電源を ON にしてください。
- EHS 本機能の設定は、電源 ON 状態で変更した場合でも、すぐに反映されます。
- 信号線に再生以外の機能を割り当てたり (EHV)、設定スイッチにて減音機能を有効にすると (EHS)、再生可能なメッセージ No.数は少なくなります。詳しくは、36 ページ「9.8 CH 機能割り当て EHV」、26 ページ「8.2.1 強制再生が OFF の場合 EHV EHS」を参照してください。
- ビット入力時に複数の信号を入力すると、より大きい番号の信号が再生されます。
- タイムチャートは 52 ページ「12.3 CH 入力方式別のタイムチャート EHV EHS」を参照してください。

9.4.再生モード EHV

EHV 型は、再生モードを 4 種類から選択することができます。再生モードの設定が有効になるのは、以下の設定の場合です。

表 17 再生モードが有効となる時の設定スイッチ



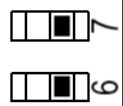
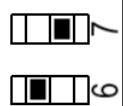
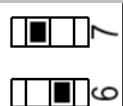
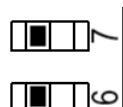
設定項目	設定スイッチの状態
強制再生	 OFF (強制再生 OFF)
MP3 設定	 ON (MP3 設定 ON)

表 18 再生モードの一覧

設定スイッチ	再生モード	説明
	ノーマル再生	信号線への入力がパルス入力の場合は、対応するメッセージ No.を 1 回再生します。入力を維持すると、対応するメッセージ No.を繰り返し再生します。
	後入力優先再生	メッセージ No.を再生中に次の信号線を入力すると、それまで再生していたメッセージ No.の再生を中止し、あとから入力した信号線に対応するメッセージを再生します。
	ホールド再生	信号線を入力しているあいだ、対応するメッセージ No.を繰り返し再生します。入力を解除すると、すぐに再生を停止します。
	メモリ再生	信号線を入力すると、対応するメッセージ No.を最後まで再生します。メッセージ No.を再生中に別の信号線を入力すると、再生しているメッセージ No.の再生が終わったあと、あとから入力した信号線に対応するメッセージ No.を続けて再生します。

お願い

- 本機能の設定は、電源起動時に反映します。電源 ON 状態で設定を変更した場合は、いったん電源を OFF にし、再度電源を ON にしてください。

お知らせ


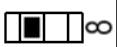
- MP3 設定を OFF にしている場合は、ホールド再生と同じ動作をします。
- タイムチャートは 53 ページ「12.4 再生モード別のタイムチャート EHV」を参照してください。

9.5. 聴感切換 EHV EHS

本製品は、再生する音色を 2 種類の波形から選択して使用することができます。お客様の使用シーンや使用用途にあわせてご使用ください。聴感切換の設定が有効になるのは、アラーム・メロディを再生している場合のみです。

EHV MP3 データには、本機能の設定は反映されません。

表 19 聴感切換の一覧

設定スイッチ	選択状態	説明
	シグナル	注意喚起に適した聴感になります。
	インフォメーション	アナウンスに適した聴感になります。



お知らせ

- 音色によっては、本機能の設定を切り替えても、再生する音に差異が感じられない場合があります。
- シグナルモードでは、インフォメーションモードよりも音が大きく感じる場合があります。
- 本機能の設定は、電源 ON 状態で変更した場合でも、すぐに反映されます。
- 再生中に本機能の設定を変更した場合、再生中の音色は最初から再生されます。

9.6. MP3 設定 EHV

EHV 型は、MP3 とアラーム・メロディを組み合わせる再生できるモードと、アラーム・メロディのみが再生できるモードを切り換えて使用することができます。

表 20 MP3 設定モードの一覧

設定スイッチ	設定状態	MP3	アラーム・メロディ	説明
	MP3 設定 OFF	×	○	アラーム・メロディのみを再生するモードです。 MP3 データを再生する必要がない場合は、こちらを選択してください。
	MP3 設定 ON	○	○	登録した MP3 データとアラーム・メロディを組み合わせる再生できるモードです。 MP3 データを再生する場合は、こちらを選択してください。

お願い

- 本機能の設定は、電源起動時に反映します。電源 ON 状態で設定を変更した場合は、いったん電源を OFF にし、再度電源を ON にしてください。


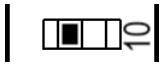
お知らせ

- MP3 データとアラーム・メロディを組み合わせる再生するには、PATLITE プレイリストエディタ2を使用して、組み合わせを設定する必要があります。PATLITE プレイリストエディタ2による組み合わせ方法については、PATLITE プレイリストエディタ2のヘルプを参照してください。

9.7. 強制再生 EHV EHS

本製品は、信号線を入力せずに再生することができます。本機能を有効にした場合、再生するメッセージ No.は設定スイッチで選択し、再生できるメッセージ No.は1つとなります。

表 21 強制再生の説明

設定スイッチ	設定状態	説明
	強制再生 OFF	再生するメッセージ No.を、信号線を入力することで選択します。2つ以上のメッセージ No.を再生する場合や、本製品の電源を入れたままでメッセージ No.の再生や停止を制御する場合は、こちらを選択してください。
	強制再生 ON	設定スイッチで選択したメッセージ No.を、本製品の電源が ON になっているあいだ繰り返し再生します。1つのメッセージ No.を再生するだけでよく、複雑な制御の必要がない場合は、こちらを選択してください。 メッセージ No.の選択には「14 バイナリ変換表 EHV EHS 」を参照してください。

お知らせ

- 本機能の設定は、電源 ON 状態でも変更した場合でも、すぐに反映されます。
- 本機能は、音量調整などをおこなう必要がある場合にも使用することができます。

9.8. CH 機能割り当て EHV

EHV 型は、信号線を入力したときの機能として、再生、減音、ストップ、クリアのいずれかを選択することができます。本機能を設定するには、PATLITE プレイリストエディタ2を使用して CH 機能の割り当てをおこない、SD カードを使用してプレイリストパッケージを本製品へ転送します。すべての CH 機能は、信号線を入力してから 300 ms 以内に動作します。CH 機能割り当てが有効になるのは、以下の設定の場合です。

表 22 CH 機能割り当てが有効となる時の設定スイッチ

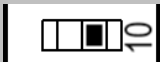
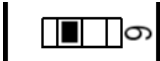
設定項目	設定スイッチの状態
強制再生	 OFF (強制再生 OFF)
MP3 設定	 ON (MP3 設定 ON)

表 23 CH 機能の一覧

CH 機能名	概要
再生	入力する CH 信号線に対応するメッセージ No.が再生されます。
減音	再生音の音量を下げます。減音は最大で 2 つの信号線に割り当てることができます。
ストップ	再生中のメッセージ No.を停止します。再生モードがメモリ再生の場合は、次にメモリされているメッセージ No.を再生します。
クリア	再生中のメッセージ No.を停止します。再生モードがメモリ再生の場合は、メッセージ No.がメモリされていない状態になります。再生モードがメモリ再生以外の場合は、ストップと同じ動作をします。

お知らせ

- 本機能の設定は、SD カードを使用してプレイリストパッケージを転送したあと、すぐに反映されます。
- CH 機能に再生以外の機能を割り当てた信号線は、再生用に使用できないため、再生できるメッセージ No.に注意してください。詳しくは次のページを参照してください。
- PATLITE プレイリストエディタ2を使用せずに MP3 データの書換えをおこなうと、CH 機能割り当てはすべて再生に設定されます。
- 各 CH 機能のタイムチャートは 57 ページ「12.5 CH 機能別のタイムチャート EHV」を参照してください。

● CH 機能の割り当て例と再生可能チャンネル

下表は、信号線の CH 機能を再生以外に割り当てた場合の、再生可能なメッセージ No. 数を表しています。CH 機能割り当ての組合せや、CH 入力方式の設定によって、再生可能なメッセージ No. 数やメッセージ No. は異なります。CH 機能割り当てをおこなう際は、PATLITE プレイリストエディタの設定やバイナリ変換表を見ながら、使用しないメッセージ No. が登録されている信号線を、再生以外の CH 機能に割り当ててください。

表 24 CH 機能割り当ての一例

	CH 機能割り当て								再生可能メッセージ No. 数	
	CH1	CH2	CH3	CH4	CH5	CH6	CH7	CH8	ビット	バイナリ
例 1	再生	再生	再生	再生	再生	再生	再生	再生	8	63
例 2	再生	再生	再生	再生	再生	再生	減音	減音	6	63
例 3	再生	再生	再生	再生	ストップ	クリア	減音	減音	4	15
例 4	ストップ	クリア	減音	減音	再生	再生	再生	再生	4	3

CH7 と CH8 は、バイナリ入力時には使用しません（「14 バイナリ変換表 [EHV](#) [EHS](#)」参照）。例 3 と例 4 では、再生に割り当てられた信号線の数と同じですが、再生が CH7 と CH8 にも割り当てられていますので、バイナリ入力時に再生できるメッセージ No. 数が少なくなります。表 25 は、例 4 のように CH 機能を割り当てた際に、CH 入力方式としてバイナリ入力を選択した場合の再生可能なメッセージ No. の組み合わせ表です。

表 25 例 4 における再生可能なメッセージ No.

メッセージ No.	入力CH							
	1	2	3	4	5	6	7	8
16					○			
32						○		
48					○	○		

お知らせ

- 63 ページ「14 バイナリ変換表 [EHV](#) [EHS](#)」も合わせて参照してください。

9.8.1. 再生 EHV

CH 機能を再生に割り当てた場合、信号線を入力すると、対応するメッセージ No.を再生します。

9.8.2. 減音 EHV

CH 機能を減音に割り当てた場合、信号線を入力している間、再生音量を下げます。

減音は、最大で 2 本の信号線に割り当てることができます。CH 番号の小さいものから順番に「減音 1」「減音 2」を割り当てます。減音に割り当てた信号線が 1 本の場合は、「減音 1」を割り当てます。減音に割り当てた信号線が 3 本以上の場合、3 本目以降の減音に割り当てられた信号線の入力は無効となります（再生をおこなうこともできません）。

お知らせ

- 減音機能に関する詳細については、26 ページ「8.2 減音機能 EHV EHS」も合わせてお読みください。

9.8.3. ストップ EHV

CH 機能をストップに割り当てた場合、信号線を入力すると、再生しているメッセージ No.を停止します。

再生モードがメモリ再生の場合、信号線を入力すると、再生しているメッセージ No.を停止します。信号線入力を開放すると、次にメモリされているメッセージ No.を再生します。ストップに割り当てた信号線の入力を維持している間でも、再生に割り当てられた信号線を入力することでメッセージ No.をメモリすることができます。

9.8.4. クリア EHV

CH 機能をクリアに割り当てた場合、信号線を入力すると、再生しているメッセージ No.を停止します。

再生モードがメモリ再生の場合、信号線を入力すると、再生しているメッセージ No.を停止し、メッセージ No.がメモリされていない状態になります。クリアに割り当てた信号線の入力を維持している間でも、再生に割り当てた信号線を入力することでメッセージ No.をメモリすることができます。この場合、クリアに割り当てた信号線の入力を解放すると、メモリしたメッセージ No.を再生します。

お知らせ

- 再生モードがメモリ再生以外の際にクリアに割り当てた信号線を入力した場合、ストップと同じ動作をします。

10. データの書換え EHV

SD カードを使用して、本体メモリの MP3 データや CH 機能割り当てを書換えることができます。

10.1. 必要なもの EHV

- 書換え用データを保存した SD カード（推奨品：SDV-2GP）
データ作成方法については、PATLITE プレイリストエディタ2のヘルプを参照してください。
- パソコン（すべてのハードウェアが正常に動作しているもの）
- SD カードライター（パソコンに内蔵されていない場合）
- アプリケーションソフト（PATLITE プレイリストエディタ2）
対応 OS Windows® XP, Windows Vista™ 32bit/64bit, Windows® 7 32bit/64bit, Windows® 8 32bit/64bit
※ 使用しなくてもデータの書換えはできますが、機能に制限があります。詳しくは 40 ページ「10.2 データの作成 EHV」を参照してください。

表 26 使用できるアプリケーションソフト

アプリケーションソフト	使用	概要
PATLITE プレイリストエディタ2	○	PATLITE プレイリストエディタの新しいバージョンです。プレイリストパッケージを作成し、本製品の MP3 データや CH 機能割り当てを書換えることができます。
FV-Win（廃番）	×	本製品は、FV-Win（廃番）や PATLITE プレイリストエディタで作成したプレイリストには対応しておりません。プレイリストは、PATLITE プレイリストエディタ2を使用してプレイリストパッケージに変換することができます。
PATLITE プレイリストエディタ	×	

警告

- データの書換えをおこなう際は、配線部に手を触れないよう、注意して作業してください。感電の恐れがあります。

注意

- SD カードスロットに SD カードを挿入したまま、カバーを取り付けしないでください。製品・SD カードが破損する恐れがあります。

お願い

- データの書換えをおこなう前に、SD カードをフォーマットすることを推奨します。SD カードをフォーマットせずに書換えをおこなう場合、通常より長い時間がかかる場合があります。

● SD カードのフォーマット方法

パソコン上でマイ コンピュータを開き、SD カードの入ったドライブを右クリックして、「フォーマット」を選択してください。フォーマット形式は、FAT16、FAT32、または FAT を選択してください。

フォーマットを実行すると、SD カード内のデータは全消去されます。

10.2. データの作成 EHV

MP3 データを書換える方法は、PATLITE プレイリストエディタ2を使用する方法と使用しない方法の2種類があります。それぞれの違いについては下表を参照してください。

表 27 アプリケーションソフトの使用・未使用による相違点

項目	アプリケーションソフトを使用する場合	アプリケーションソフトを使用しない場合
メッセージ No. 1つあたりの MP3 データ数	最大 16 データ (自由に組み合わせて、順に再生できます)	1 データ
各 MP3 データの設定	音量・後空白時間・リピート回数を 設定できます	設定できません
CH 機能割り当て	「再生」「減音」「ストップ」「クリア」 から選んで設定できます	すべて「再生」に割り当てられます

- アプリケーションソフトの詳細は、PATLITE プレイリストエディタ2のヘルプを参照してください。

10.2.1. PATLITE プレイリストエディタ2を使用する場合 EHV

PATLITE プレイリストエディタ2を使用して書換え用のデータを作成することができます。データの作成方法については、PATLITE プレイリストエディタ2のヘルプを参照してください。

お知らせ

- FV-Win (廃番) や PATLITE プレイリストエディタを使用することはできません。FV-Win (廃番) に付属しているメッセージを使用する場合は、PATLITE プレイリストエディタ2を用いて、FV-Win (廃番) の CD に登録されているメッセージを読み込んでご利用ください。

10.2.2. PATLITE プレイリストエディタ2を使用しない場合 EHV

MP3 データファイル名を下記の通り変更することで、任意のメッセージ No.に割り当てることができます。

0 1 2 . mp 3

割り当てたいメッセージNo.を3桁の半角数字で書いてください。範囲は001~063です。

- 例 1) 002.mp3 …メッセージ No.2 に割り当てることができる MP3 データ
 例 2) 013.mp3 …メッセージ No.13 に割り当てることができる MP3 データ

- ファイル名は、大文字、小文字のどちらも使用することができます。

お願い

- MP3 データに MP3 タグが含まれていると、正常に再生できない場合があります。あらかじめ MP3 タグを除去してください。また、MP3 データを読み取り専用を設定すると、MP3 データに MP3 タグが自動的に追加されることを防ぐことができます。

10.2.3. プレイリスト (SLP ファイル) の変換 EHV

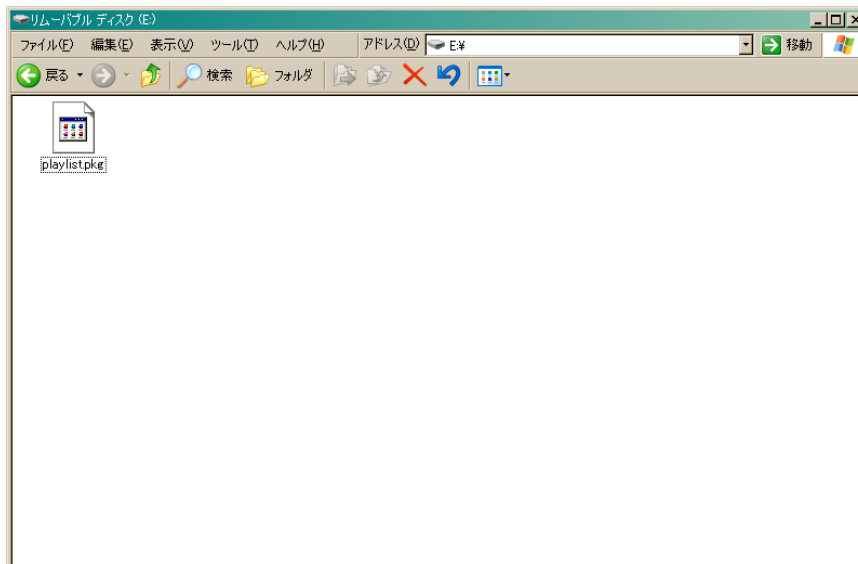
FV-Win (廃番) や PATLITE プレイリストエディタを使用してプレイリスト (PLAYLIST.SLP) を作成している場合は、PATLITE プレイリストエディタ2を使用して、プレイリストパッケージに変換することが可能です。詳しくは、PATLITE プレイリストエディタ2のヘルプを参照してください。

10.3. データの配置 EHV

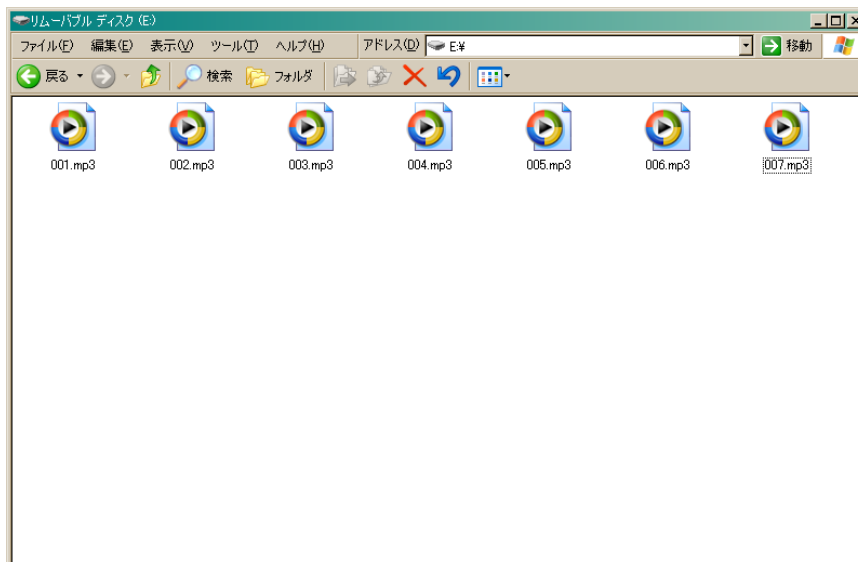
「10.2 データの作成 EHV」で作成したデータを SD カード内のルートフォルダに配置することで、データ書換え準備が整います。アプリケーションソフトを使用する場合のデータと、使用しない場合のデータが混在している場合は、使用する場合のデータを優先的に書換えます。

● PATLITE プレイリストエディタ2を使用する場合

配置するファイルは、必ず playlist.pkg（大文字・小文字可）にしてください。



● PATLITE プレイリストエディタ2を使用しない場合



10.4. データの書換え手順 EHV

① 製品を待機状態にしてください。

信号線を入力せず、強制再生を OFF にして、電源を供給してください。

② SD カードを SD カードスロットに挿入してください。




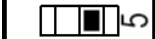

書換えデータを保存した SD カードを、SD カードスロットに挿入してください。データ書換えが自動的に始まります。

- データ書換え開始時に、「ピポッ」とアラーム音が再生されます。
正常に終了した場合、「ピーッ」とアラーム音が再生されますので書き込み終了しましたら、SD カードを抜いてください。エラーの場合は、エラー内容に合わせたアラーム音が再生します。
- データ書換えには最大 60 秒かかります。
- データ書換え中に電源を切ったり、SD カードを抜き取ったりすると、正常に書換えが完了しません。手順を最初からやり直し、再度書換えをおこなってください。
- 書換えをおこなうと、本製品に書き込まれていた MP3 データはすべて消去されます。

③ データが正常に書き換えられていることを確認してください。

設定スイッチを下表の通りに合わせて、信号線を入力し、データが正常に書き換えられたことを確認してください。

PATLITE プレイリストエディタ2を使用してデータを作成した場合は、CH 機能割り当てが正常に反映されているか、合わせて確認してください。

設定項目	設定スイッチの状態
強制再生	 OFF (強制再生 OFF)
MP3 設定 ※1	 MP3 設定 ON
再生モード ※1、2	 ノーマル再生
CH 入力方式 ※1、3	 ビット入力
	 バイナリ入力

※1 これらの設定スイッチを変更した場合、設定を反映するために、本機の電源をいったん OFF にし、再度電源を ON にしてください。

※2 CH 機能割り当ての「クリア」を確認する場合は、メモリ再生に設定してください。詳しくは 36 ページ「9.8 CH 機能割り当て EHV」を参照してください。

※3 書換えをおこなう CH 数に応じて選択してください。(8 チャンネル以下…ビット入力、9 チャンネル異常…バイナリ入力)

お願い

- SD カードに SDV-2GP 以外を使用すると、正常に書き換えができない場合があります。
- SD カードをフォーマットする際は、FAT16、または FAT32 でおこなってください。指定の形式以外でフォーマットすると、SD カードを認識できません。SD カードのフォーマット方法は 39 ページ「10.1 必要なもの **EHV**」を参照してください。
- Windows10 等でフォーマットした際、弊社製品にて認識しないフォーマットになる場合があります。その際は、FAT16 または FAT32 のフォーマットが可能な OS にてフォーマットを行うか、SD カードアソシエーションが提供しているフォーマットツールにてフォーマットを行ってください。
OSD メモリカードフォーマッター（実行には管理者権限が必要です）

<https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter/index.html>

11. 音色組合せ方法 EHS

SD カードを使用して、音色グループ H の音色組合せを書換えることができます。

11.1. 必要なもの EHS

- 書換え用データを保存した SD カード（推奨品：SDV-2GP）
- パソコン（すべてのハードウェアが正常に動作しているもの）
- SD カードリーダーライター（パソコンに内蔵されていない場合）

警告

- 音色組合せをおこなう際は、配線部に手を触れないよう、注意して作業してください。感電の恐れがあります。

注意

- SD カードスロットに SD カードを挿入したまま、カバーを取付けないでください。製品・SD カードが破損する恐れがあります。

お願い

- 音色組合せをおこなう前に、SD カードをフォーマットすることを推奨します。SD カードをフォーマットせずに書換えをおこなう場合、通常より長い時間がかかる場合があります。

● SD カードのフォーマット方法

パソコン上でマイ コンピュータを開き、SD カードの入ったドライブを右クリックして、「フォーマット」を選択してください。フォーマット形式は、FAT16、FAT32、または FAT を選択してください。

フォーマットを実行すると、SD カード内のデータは全消去されます。

Windows10 等でフォーマットした際、弊社製品にて認識しないフォーマットになる場合があります。その際は、FAT16、FAT32、または FAT のフォーマットが可能な OS にてフォーマットを行うか、SD カードアソシエーションが提供しているフォーマットツールにてフォーマットを行ってください。

OSD メモリカードフォーマッター（実行には管理者権限が必要です）

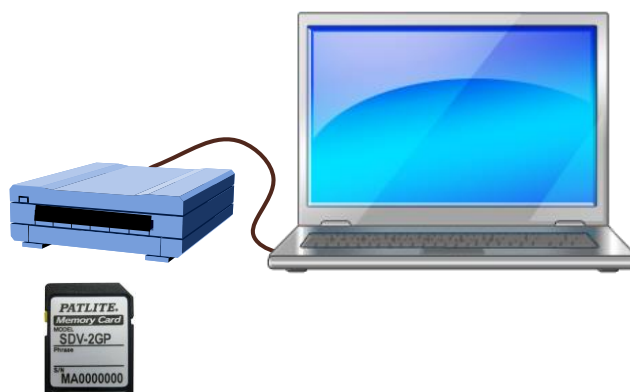
<https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter/index.html>

11.2. データの作成 EHS

音色組合せをおこなうためのデータは、メモ帳などのテキストエディタを使用して作成することができます。

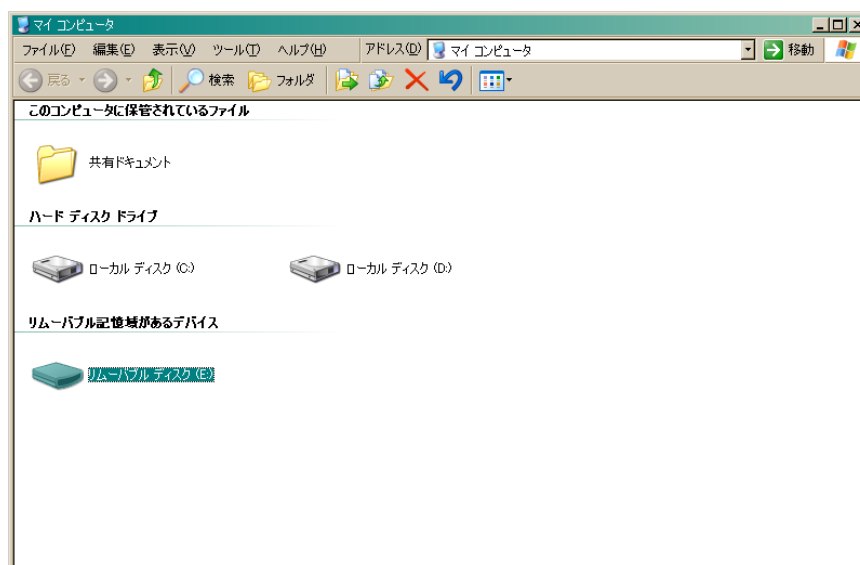
① SD カードリーダーに SD カードを挿入してください。

SD カードリーダーをパソコンに接続し、SD カードリーダーに SD カードを挿入してください。



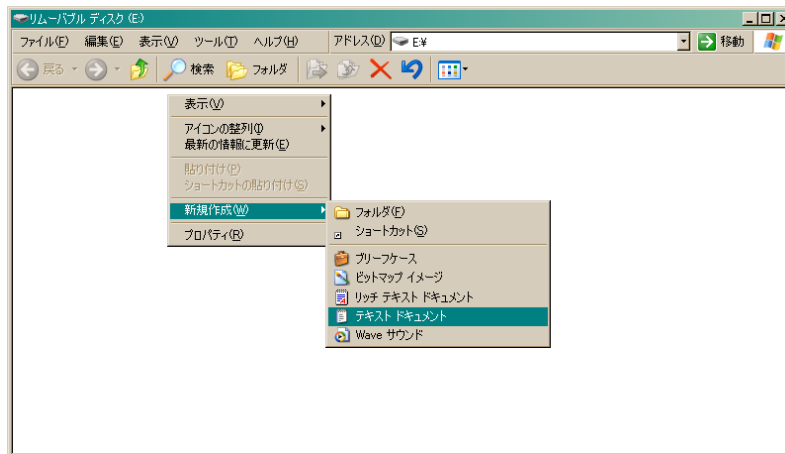
② SD カードを開いてください。

パソコンのマイ コンピュータから、SD カードが差し込まれているドライブを開いてください。



③ テキストドキュメントを作成してください。

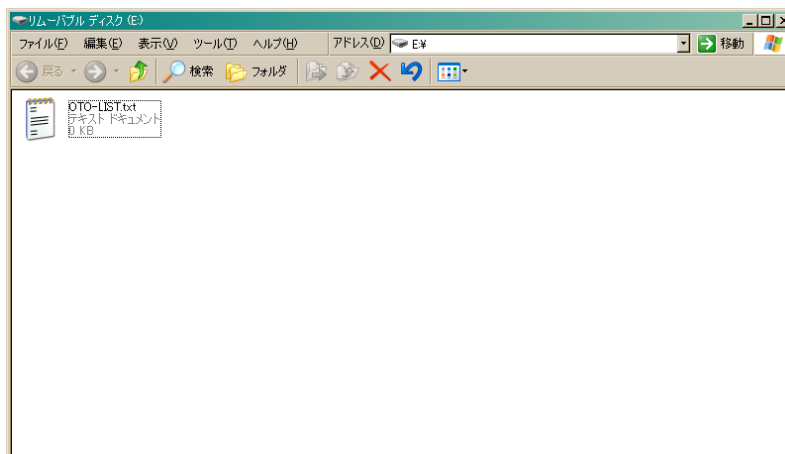
開いたウィンドウ上の空白の部分でマウスを右クリックし、『新規作成』から『テキスト ドキュメント』を選択してください。※ OS、バージョンにより、名前が異なる場合があります。



④ ファイル名を OTO-LIST.txt に変更してください。

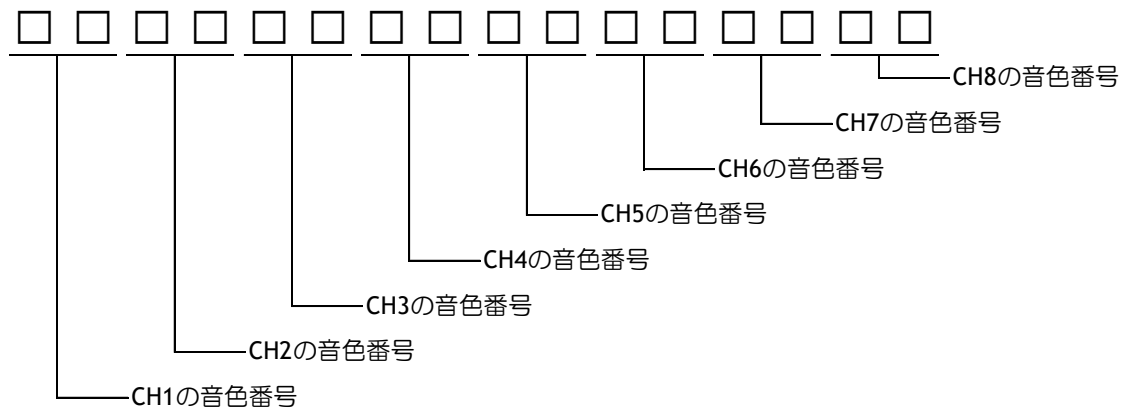
作成したテキスト ドキュメントのファイル名を【OTO-LIST.txt】に変更してください。ファイル名は、半角で入力してください。大文字と小文字のどちらも使用することができます。

テキスト ドキュメントを作成した際に、末尾に '.txt' と表示されない場合は、ファイル名を【OTO-LIST】にしてください。



⑤ 音色番号を入力してください。

組合せをしたい音色番号（76 ページ「19 音色一覧」[EHV](#) [EHS](#)」参照）を④で作成したテキスト ドキュメントに入力し、保存してください。音色番号は半角数字で、計 16 桁入力してください。



■ 作成例

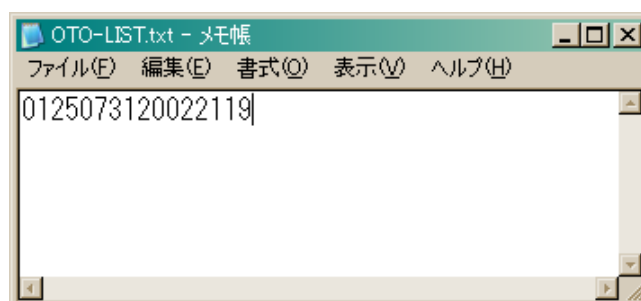
EHS-□□E（E タイプ）で、以下の組合せを作成する場合

表 28 組み合わせの例

CH	音色番号	音色
1	1	ブーブー
2	25	アニーローリー
3	7	ピロロン
4	31	アヴェ・マリア
5	20	ピロロロ
6	2	プルル
7	21	ピリリ...
8	19	トゥルルル

テキスト ドキュメントに以下の数字を入力し、ファイルを保存してください。

【0125073120022119】



11.3. データの書換え手順 EHS

① 製品を待機状態にしてください。

信号線を入力せず、強制再生を OFF にして、電源を供給してください。

② SD カードを SD カードスロットに挿入してください。

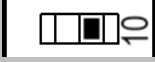



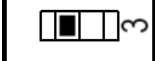
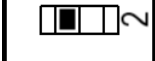

書換えデータを保存した SD カードを、SD カードスロットに挿入してください。データ書換えが自動的に始まります。

- データの書換えは約 1 秒で完了します。「ピーッ」とアラーム音が再生されたら、正常に終了していますので SD カードを抜いてください。
- 「ピピピピピー」とアラーム音が再生された場合や、何も反応がない場合は、書換えに失敗しています。データ内容と作業手順を確認し、最初からやり直してください。また、ボリュームが最小になっていると、書換え完了のアラーム音が聞こえない場合がありますので、注意してください。

③ 正常に音色組合せができていることを確認してください。

設定スイッチを下表の通りに合わせて、信号線を入力し、正常に音色組合せができていることを確認してください。

表 29 音色組合せを確認するときの設定スイッチ

設定項目	設定スイッチの状態
強制再生	 OFF (強制再生 OFF)
減音	  減音なし
CH 入力方式	 ビット
音色グループ	  グループ H 

お願い

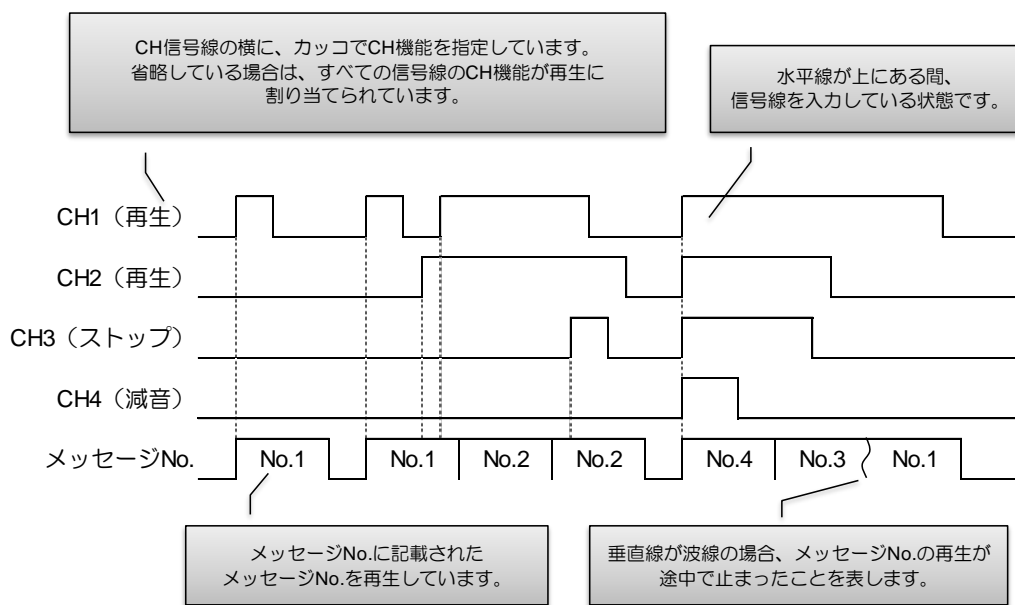
- SD カードに SDV-2GP 以外を使用すると、正常に書き換えができない場合があります。
- SD カードをフォーマットする際は、FAT16、または FAT32 でおこなってください。指定の形式以外でフォーマットすると、SD カードを認識できません。SD カードのフォーマット方法は 45 ページ「11.1 必要なもの EHS」を参照してください。
- Windows10 等でフォーマットした際、弊社製品にて認識しないフォーマットになる場合があります。その際は、FAT16 または FAT32 のフォーマットが可能な OS にてフォーマットを行うか、SD カードアソシエーションが提供しているフォーマットツールにてフォーマットを行ってください。
○SD メモリカードフォーマッター（実行には管理者権限が必要です）

<https://www.sdcard.org/jp/downloads/formatter/index.html>

12. タイムチャート EHV EHS

信号線と再生に関するタイムチャートを示します。タイムチャート中では、代表的な信号線を表記していますが、省略した信号線についても、同様の動作をします。

● タイムチャートの表記方法について

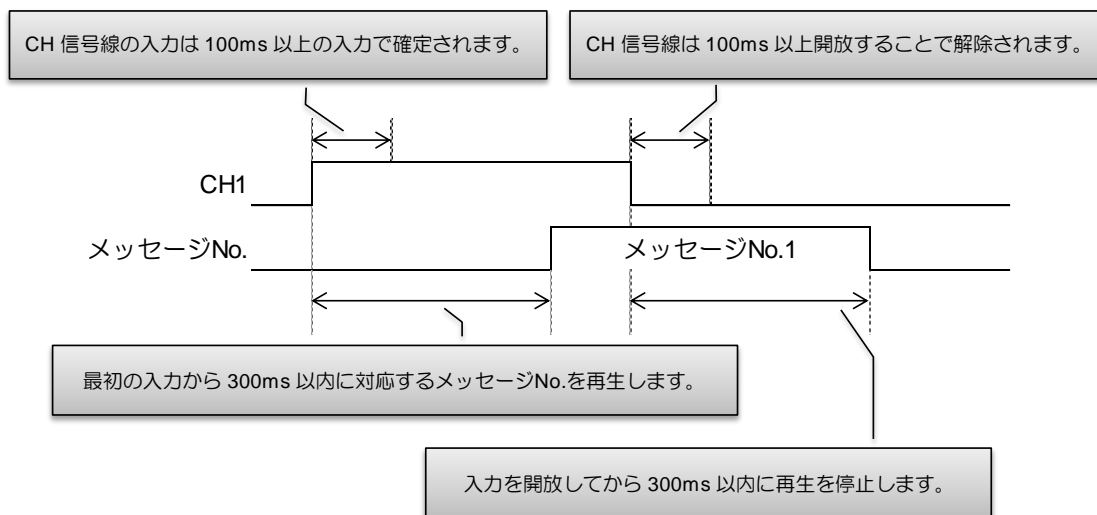


お知らせ

- 上図はタイムチャートの表記方法について説明した図であり、製品の実際の動作とは異なります。

12.1. CH 信号線入力のタイムチャート EHV EHS

強制再生が OFF、かつ MP3 設定が OFF (EHV) の場合、CH 信号線を入力すると、メッセージ No. を再生します。本製品は、CH 信号線を入力してから 300 ms 以内に再生を開始します。また、CH 信号線への入力を開放してから 300 ms 以内に再生を停止します。

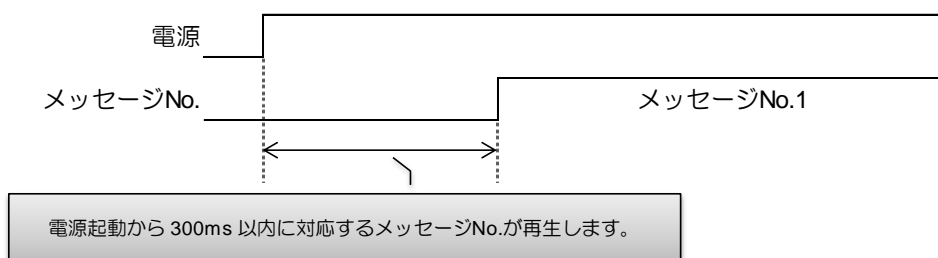


お知らせ

- EHV MP3 設定が ON の場合は、53 ページ「12.4 再生モード別のタイムチャート EHV」を参照してください。

12.2. 電源起動のタイムチャート EHV EHS

強制再生が ON の場合、電源起動でメッセージ No. を再生します。本製品は、電源起動から 300ms 以内に再生を開始します。

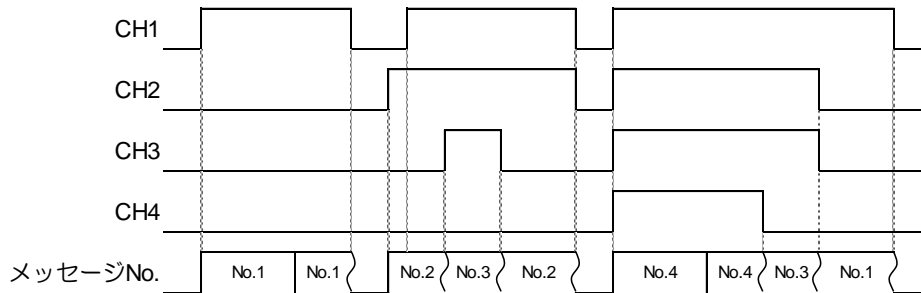


12.3. CH 入力方式別のタイムチャート EHV EHS

CH 信号線の入力方式として、ビット入力とバイナリ入力の 2 種類から選択することができます。

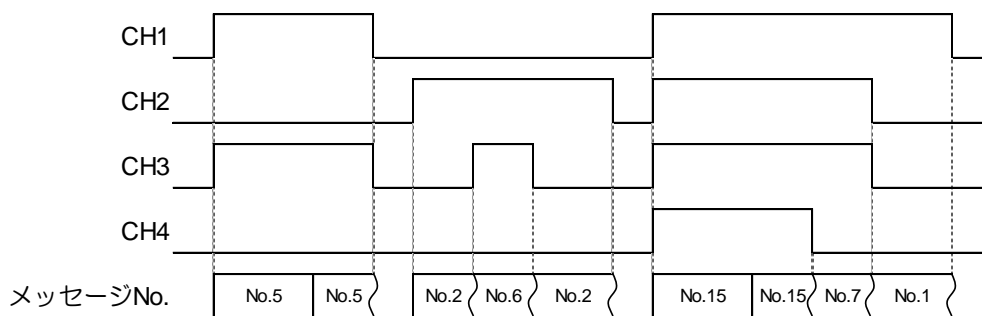
12.3.1. ビット入力のタイムチャート EHV EHS

再生したいメッセージ No.と信号線が 1 対 1 で対応する入力方式です。



12.3.2. バイナリ入力のタイムチャート EHV EHS

再生したいメッセージ No.を、複数の信号線を使用して選択する入力方式です。

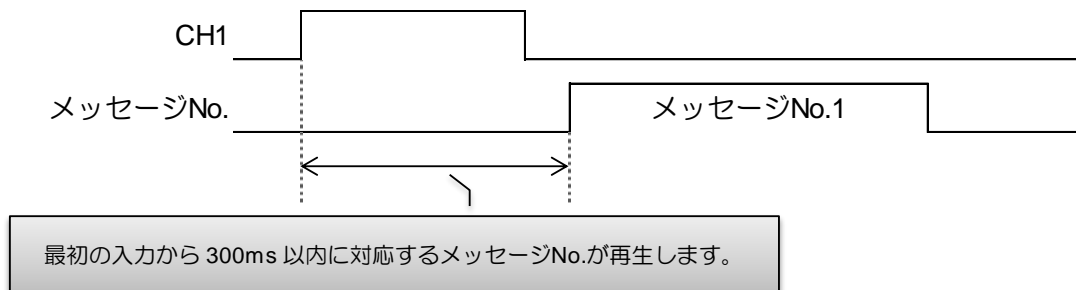


12.4. 再生モード別のタイムチャート EHV

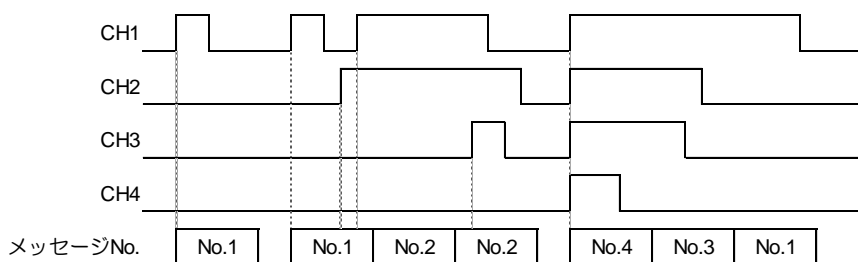
EHV 型において MP3 設定が ON になっているときに、再生モードを変更することができる機能です。

12.4.1. ノーマル再生のタイムチャート EHV

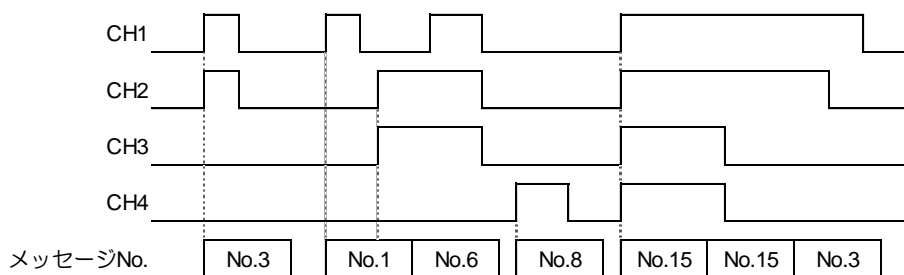
ノーマル再生は、入力から 300 ms 以内に対応するメッセージ No. が再生します。メッセージ No. の再生が終了した時点で信号線を入力したままの場合、繰り返し再生します。



● ビット入力時

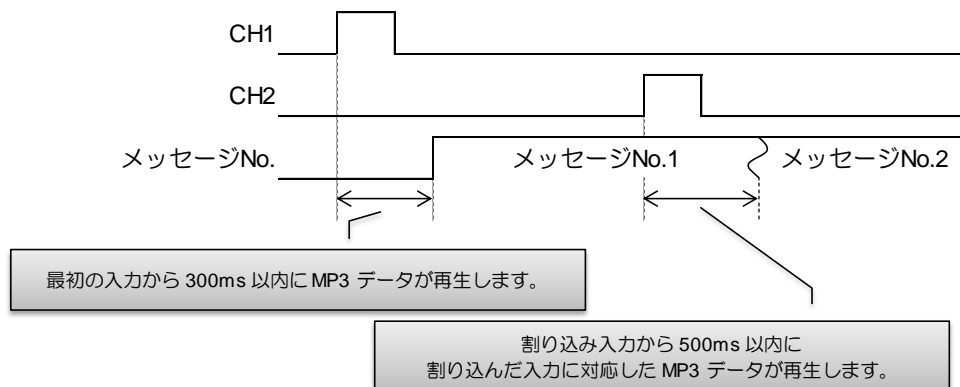


● バイナリ入力時

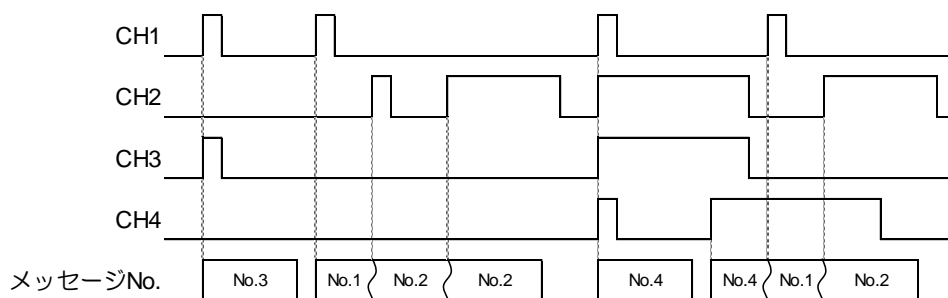


12.4.2. 後入力優先再生のタイムチャート EHV

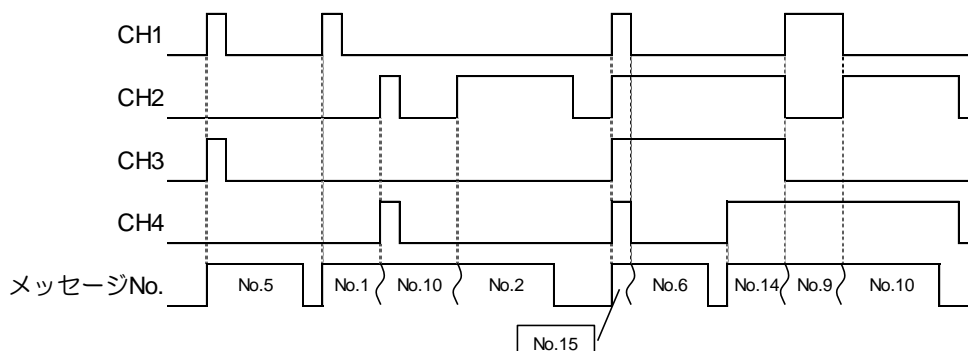
後入力優先再生は、MP3 データ再生中に次の CH 信号線が入力された場合、再生中のメッセージ No. を停止して、後から入力された CH 信号線に対応したメッセージ No. を再生します。入力を保持した場合でも、再生は 1 回で終了します。



● ビット入力時

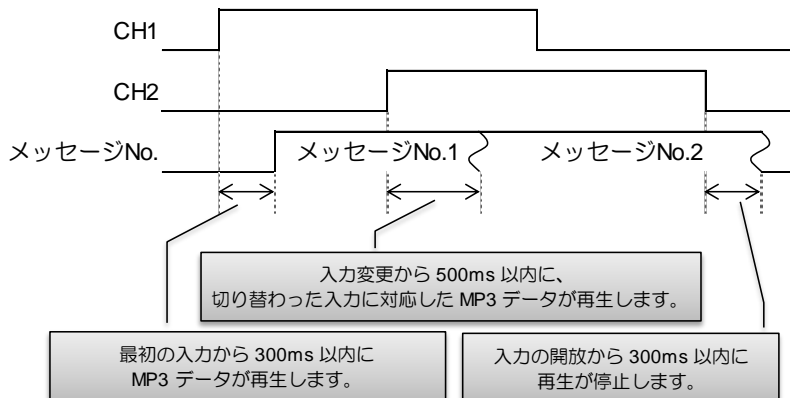


● バイナリ入力時

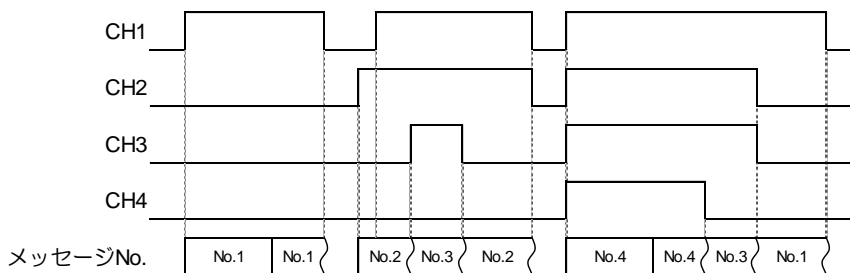


12.4.3. ホールド再生のタイムチャート EHV

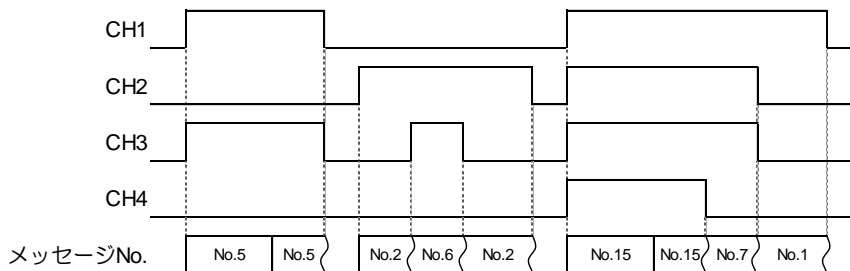
ホールド再生は、入力が保持している間のみ、繰り返しメッセージ No. を再生します。入力がなくなると、再生を停止します。



● ビット入力時

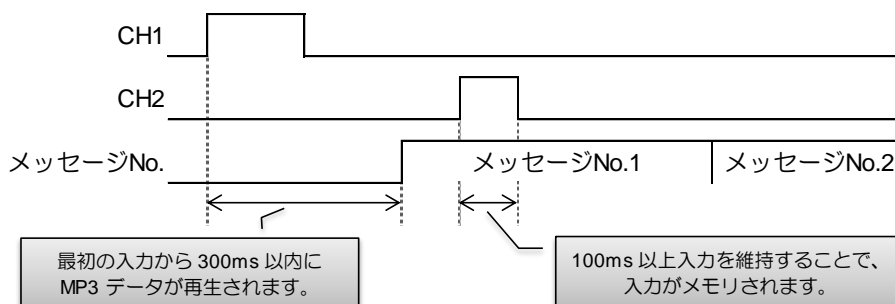


● バイナリ入力時

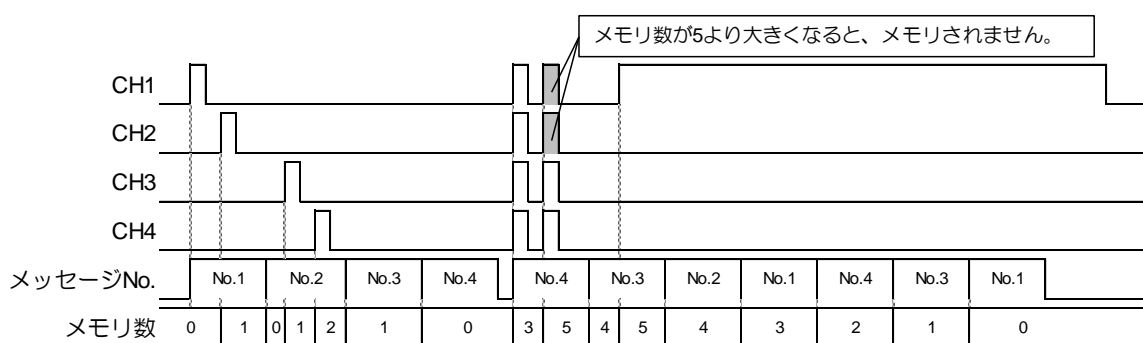


12.4.4. メモリ再生のタイムチャート EHV

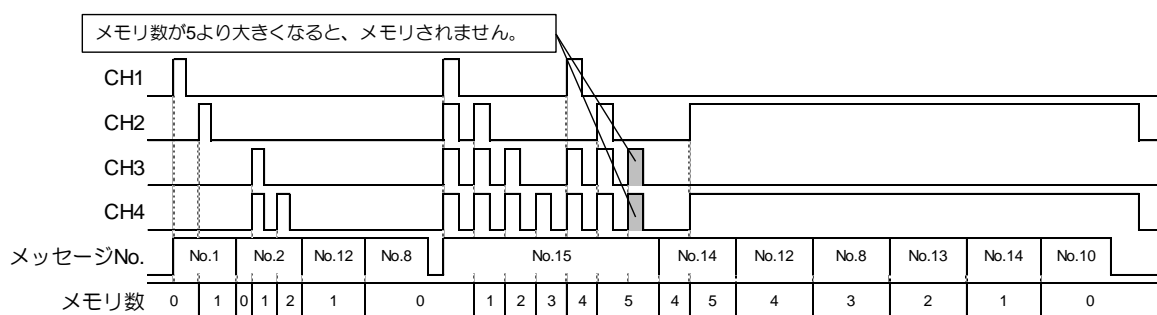
メモリ再生は、再生中に CH 入力があった場合、入力に対応したメッセージ No. を 5 つまでメモリします。再生中のメッセージ No. を最後まで再生すると、次にメモリされたメッセージ No. を再生します。入力を保持しても、再生は 1 回で終了します。



● ビット入力時



● バイナリ入力時



12.5. CH 機能別のタイムチャート EHV

EHV 型において強制再生が OFF、MP3 設定が ON になっているときに、CH 信号線へ入力したときの動作を変更することができる機能です。すべての CH 機能は、信号線を入力してから 300 ms 以内に動作します。

12.5.1. 再生機能のタイムチャート EHV

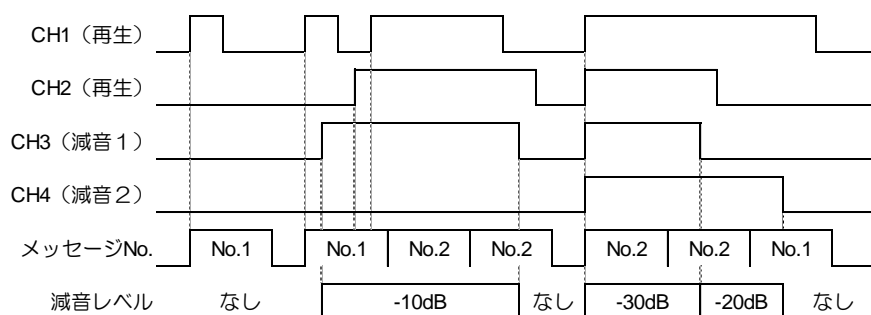
CH 機能に再生に割り当てた場合、信号線を入力すると対応するメッセージ No. を再生します。

再生機能に割り当てた場合の動作は、53 ページ「12.4 再生モード別のタイムチャート EHV」を参照してください。

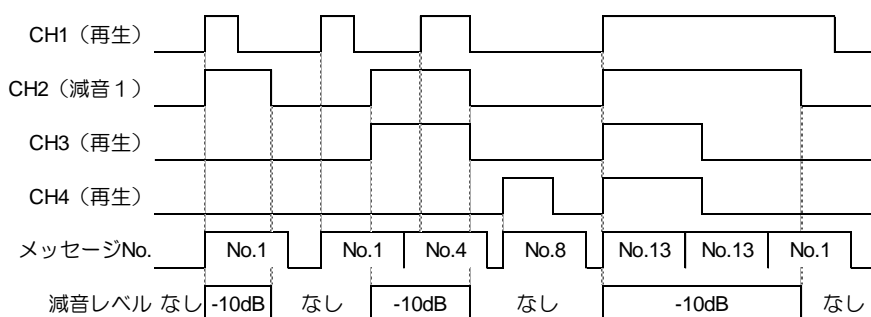
12.5.2. 減音機能のタイムチャート EHV

CH 機能に減音を割り当てた場合、信号線を入力している間、再生音量を下げます。

● ビット入力・ノーマル再生時



● バイナリ入力・ノーマル再生時



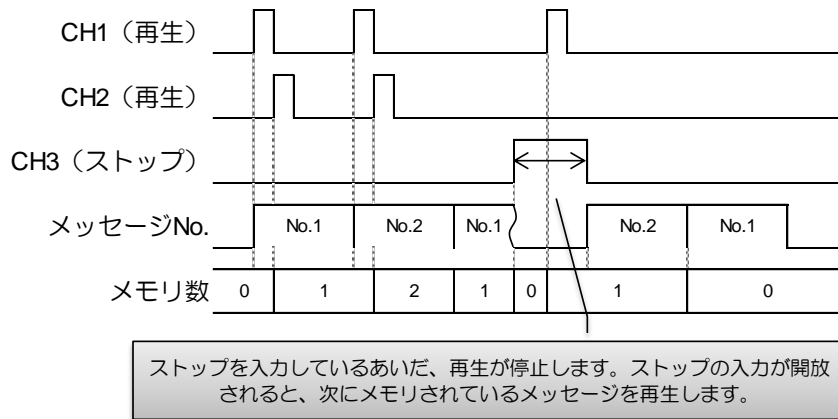
お知らせ

- 強制再生が ON の場合の減音機能については、61 ページ「12.6.2 強制再生が ON の場合 EHV EHS」を参照してください。

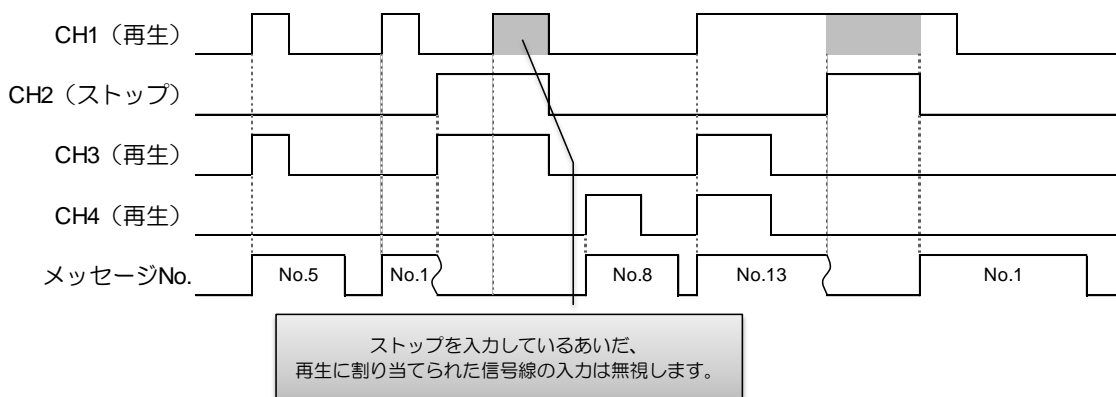
12.5.3. ストップ機能のタイムチャート EHV

CH 機能にストップを割り当てた場合、信号線を入力すると、再生しているメッセージ No. を停止します。

● ビット入力・メモリ再生時



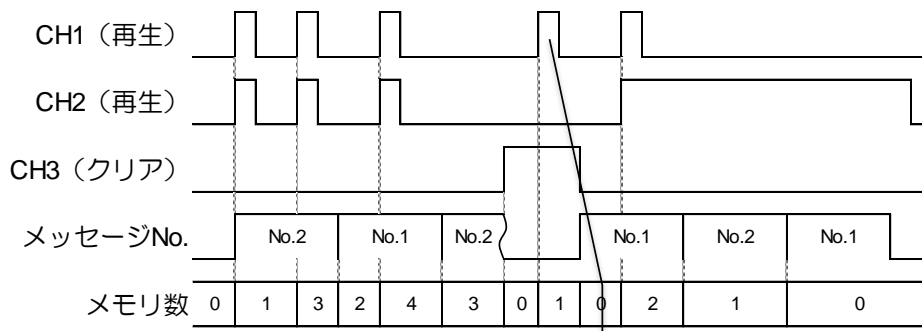
● バイナリ入力・ノーマル再生時



12.5.4. クリア機能のタイムチャート EHV

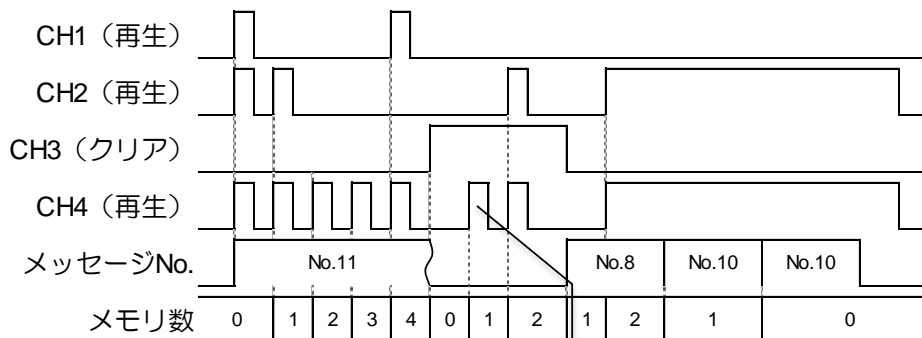
CH 機能をクリアに割り当てた場合、信号線を入力すると、再生しているメッセージ No. を停止します。再生モードがメモリ再生の場合は、メッセージ No. を停止し、メッセージ No. がメモリされていない状態になります。

● ビット入力・メモリ再生時



クリアを入力しているあいだ、CH機能を再生に割り当てている信号線を入力すると、メッセージNo.をメモリします。

● バイナリ入力・メモリ再生時



クリアを入力しているあいだ、CH機能を再生に割り当てている信号線を入力すると、メッセージNo.をメモリします。

12.6. 減音のタイムチャート EHV EHS

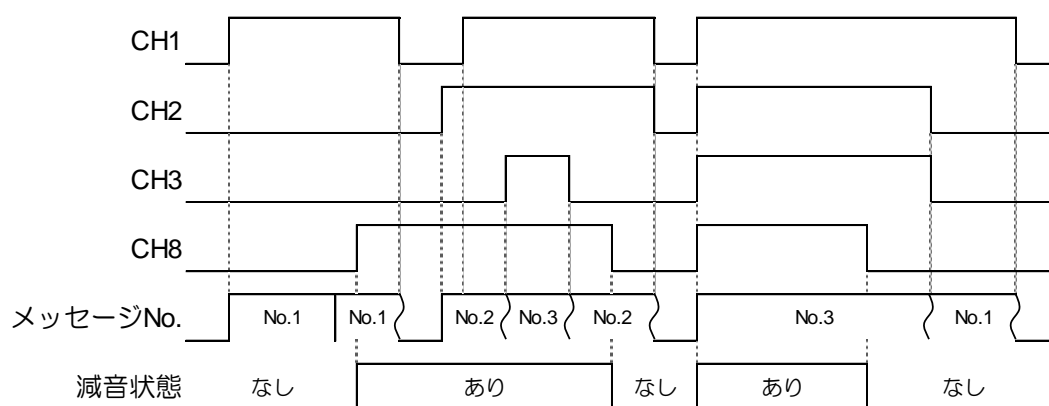
減音機能は、信号線を入力することで再生音量を下げる機能です。強制再生の設定で、使用方法が異なります。

12.6.1. 強制再生が OFF の場合 EHS

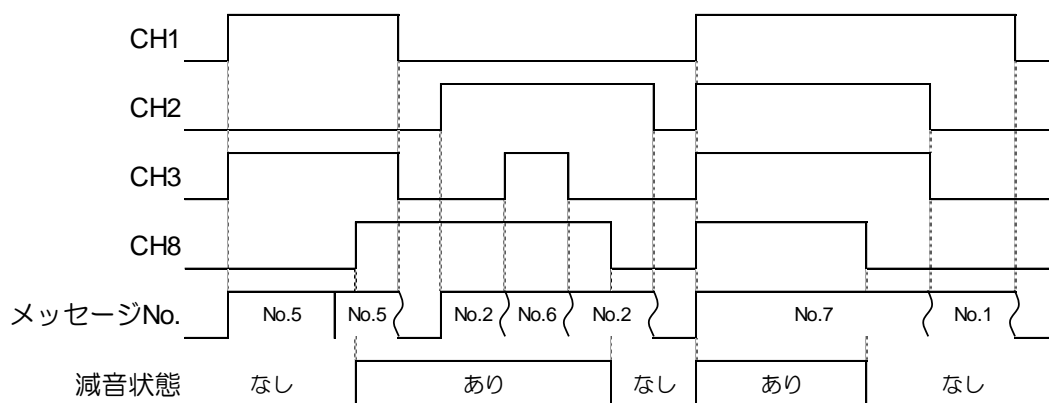
強制再生が OFF の場合、CH8 信号線を入力すると、再生音量が下がります。

EHV 型の CH 機能割り当てを使用した減音のタイムチャートは、57 ページ「12.5.2 減音機能のタイムチャート EHV」を参照してください。

● ビット入力時

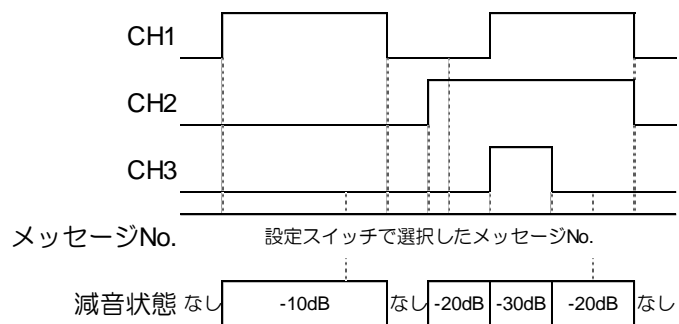


● バイナリ入力時



12.6.2. 強制再生が ON の場合 EHV EHS

強制再生が ON の場合、CH1～CH3 信号線を入力すると、再生音量が下がります。



13. エラーアラーム EHV EHS

エラーが発生すると、アラーム音を再生します。下表を参照して対応してください。

エラー内容により、アラームの種類が異なります。

エラー音	エラー名	対象機種		処置方法
		EHV	EHS	
ピピーピピー (ピピー×3回)	ハードウェアエラー	○	-	<ul style="list-style-type: none"> ● SDカードが接触不良の可能性があります。SDカードを挿入しなおしてください。 ● SDカードの内容が読み取れていない可能性があります。SDカードをFAT16、またはFAT32でフォーマットしなおした後に、再度書換えをおこなってください。 ● SDカードに書換え用のデータを正しく保存しているか確認してください。 (40ページ「10.2 データの作成 EHV」参照)
ピーピーピー (ピー×3回)	サイズオーバーエラー	○	-	<ul style="list-style-type: none"> ● プレイリストパッケージ、またはMP3データの容量がメモリ容量をオーバーしている可能性があります。メモリ容量内に収めたMP3データで、再度書換えをおこなってください。PATLITEプレイリストエディタ2を使用してデータ書換えをおこなった場合は、PATLITEプレイリストエディタ2上でメモリサイズの使用率を表示するバーを確認してください。
ピピピピピー (ピ×4回、 ピー×1回)	ハードウェアエラー	-	○	<ul style="list-style-type: none"> ● SDカードが接触不良の可能性があります。SDカードを挿入しなおしてください。 ● SDカードの内容が読み取れていない可能性があります。SDカードをFAT16、またはFAT32でフォーマットしなおした後に、再度書換えをおこなってください。 ● SDカードに書換え用のデータを正しく保存しているか確認してください。

14. バイナリ変換表 EHV EHS

CH 入力方式でバイナリを選択した際に信号線を入力する組合せと、強制再生時に設定スイッチで選択する組合せで、バイナリ変換表が異なります。

● 信号線入力時のバイナリ変換表

EHV は 1～63 まで、EHS は 1～32 までのメッセージ No. を入力できます。それ以外のメッセージ No. を入力すると、メッセージ No.1 を再生します。バイナリ変換表にない組合せの入力をおこなうと、メッセージ No.1 を再生します。信号線への入力がない場合は、メッセージ No. の再生をおこないません。

メッセージ No.	入力CH								メッセージ No.	入力CH							
	1	2	3	4	5	6	7	8		1	2	3	4	5	6	7	8
1	○								33	○							
2		○							34		○						
3	○	○							35	○	○						
4			○						36			○					
5	○		○						37	○		○					
6		○	○						38		○	○					
7	○	○	○						39	○	○	○					
8				○					40				○				
9	○			○					41	○			○				
10		○		○					42		○		○				
11	○	○		○					43	○	○		○				
12			○	○					44			○	○				
13	○		○	○					45	○		○	○				
14		○	○	○					46		○	○	○				
15	○	○	○	○					47	○	○	○	○				
16					○				48					○	○		
17	○				○				49	○				○	○		
18		○			○				50		○			○	○		
19	○	○			○				51	○	○			○	○		
20			○		○				52			○		○	○		
21	○		○		○				53	○		○		○	○		
22		○	○		○				54		○	○		○	○		
23	○	○	○		○				55	○	○	○		○	○		
24				○	○				56				○	○	○		
25	○			○	○				57	○			○	○	○		
26		○		○	○				58		○		○	○	○		
27	○	○		○	○				59	○	○		○	○	○		
28			○	○	○				60			○	○	○	○		
29	○		○	○	○				61	○		○	○	○	○		
30		○	○	○	○				62		○	○	○	○	○		
31	○	○	○	○	○				63	○	○	○	○	○	○		
32						○											

○… 入力する CH

お知らせ

- EHV MP3 設定が ON の際、MP3 データやアラーム・メロディが登録されていないメッセージ No. を指定しても、何も再生しません。

● 強制再生時の音色選択表

EHV は 1～63 まで、EHS は 1～32 までのメッセージ No.を入力できます。

メッセージ No.	設定スイッチ						メッセージ No.	設定スイッチ					
	1	2	3	4	5	6		1	2	3	4	5	6
1							33						○
2	○						34	○					○
3		○					35		○				○
4	○	○					36	○	○				○
5			○				37			○			○
6	○		○				38	○		○			○
7		○	○				39		○	○			○
8	○	○	○				40	○	○	○			○
9				○			41				○		○
10	○			○			42	○			○		○
11		○		○			43		○		○		○
12	○	○		○			44	○	○		○		○
13			○	○			45			○	○		○
14	○		○	○			46	○		○	○		○
15		○	○	○			47		○	○	○		○
16	○	○	○	○			48	○	○	○	○		○
17					○		49					○	○
18	○				○		50	○				○	○
19		○			○		51		○			○	○
20	○	○			○		52	○	○			○	○
21			○		○		53			○		○	○
22	○		○		○		54	○		○		○	○
23		○	○		○		55		○	○		○	○
24	○	○	○		○		56	○	○	○		○	○
25				○	○		57				○	○	○
26	○			○	○		58	○			○	○	○
27		○		○	○		59		○		○	○	○
28	○	○		○	○		60	○	○		○	○	○
29			○	○	○		61			○	○	○	○
30	○		○	○	○		62	○		○	○	○	○
31		○	○	○	○		63		○	○	○	○	○
32	○	○	○	○	○								

○… 設定スイッチ ON

お知らせ

- EHS 型では、強制再生が ON の際、設定スイッチ 6 を OFF にして使用してください。

15. オプション販売品 EHV EHS

① SD カード (MP3 音声メッセージ入り)

【型式：SDV-2GP-□□□】

依頼された音声メッセージのフレーズ登録数によって、以下の型式となります。

フレーズ登録数	型式
なし	SDV-2GP
1～16	SDV-2GP-016
17～32	SDV-2GP-032
33～64	SDV-2GP-064
65～128	SDV-2GP-128
129～192	SDV-2GP-192
⋮	
(以降、64 フレーズごとに型式末尾の番号が 64 ずつ増えます)	

※ 特注メッセージは別途スタジオ録音費用が発生します。

- EHV 型へ書き込む MP3 データは、2MB までに制限されます。それ以上 MP3 データがある場合は、エラーとなります。
- ご依頼のあった音声メッセージを、SD カードへ登録して出荷します。
- 各再生 CH は最大 16 フレーズまで登録可能です。
- データ支給による MP3 変換・登録もお受けします。ただし、CD 等の著作物からの録音は、著作権者の許可証 (JASRAC の証明書等) が必要です。

② メッセージ CD-ROM

【型式：FV-CD-□□□】

□□□には依頼された音声メッセージのフレーズ登録数が 64 単位で記入されます。

フレーズ登録数	型式
1～64	FV-CD-064
65～128	FV-CD-128
129～192	FV-CD-192
⋮	⋮
⋮	⋮
⋮	⋮

※ 特注メッセージは別途スタジオ録音費用が発生します。

- SD カードを既にお持ちで、新規のメッセージが必要になった場合は、こちらをご利用ください。ご提供できる音声メッセージデータは、MP3 形式となります。

③ 音声書込みツール（無料版）

【PATLITE プレイリストエディタ2】

PATLITE プレイリストエディタの新しいバージョンです。

PATLITE プレイリストエディタ2は、下記ウェブサイトからダウンロードすることができます。

<https://www.patlite.co.jp/peditor/>

（対応 OS Windows® XP, Windows Vista™ 32bit/64bit, Windows® 7 32bit/64bit, Windows® 8 32bit/64bit）

- EHV 型は、PATLITE プレイリストエディタを使用することができませんので、PATLITE プレイリストエディタ2をご使用ください。

16. 補修パーツ EHV EHS

お客様にて修理・交換していただく際の各種部品です。

品名	品番
キャブタイヤコード	V13100076-F1
カバー	V21100522-F1

17. 修理を依頼される前に EHV EHS

お使いの機種マークに○が表示されている項目の「処置方法」をご確認ください。正常に取付け、操作しても動作しない場合は、最終ページに記載の弊社ホームページ”お客様サポート”内にある”お問い合わせ”よりお問い合わせください。

トラブル内容	対象機種		処置方法
	EHV	EHS	
音が出ない	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源線の極性、または、電圧許容範囲内の電圧がかかっているか確認してください。（→21 ページ「7 配線方法 EHV EHS」参照） ● 入力信号線が正しく配線されているか確認してください。（→21 ページ「7 配線方法 EHV EHS」参照） ● ボリュームを確認してください。（→25 ページ「8.1 ボリューム調整 EHV EHS」参照）
	○	-	<ul style="list-style-type: none"> ● 再生モードが正しく設定されているか確認してください。（→32 ページ「9.4 再生モード」参照） ● ストップやクリアに設定した信号線に入力がないか確認してください。（→36 ページ「9.8 CH 機能割り当て EHV」参照） ● PATLITE プレイリストエディタ2で CH 機能割り当てを再生以外に設定していないか確認してください。（→36 ページ「9.8 CH 機能割り当て EHV」参照） ● SD カードの内容を確認してください。（→39 ページ「10 データの書換え EHV」参照） ● MP3 データに MP3 タグが付与されていないか確認してください。（→41 ページ「10.2.2 PATLITE プレイリストエディタ2 を使用しない場合 EHV」参照）

トラブル内容	対象機種		処置方法
	EHV	EHS	
違うメッセージが再生される	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 入力信号線が正しく配線されているか確認してください。 (→21 ページ「7 配線方法 EHV EHS」参照) 入力が正しいか確認してください。 (→63 ページ「14 バイナリ変換表 EHV EHS」参照) 設定スイッチが正しく設定されているか確認してください。 (→30 ページ「9.2 音色グループ EHV EHS」、31 ページ「9.3 CH 入力方式 EHV EHS」参照)
	○	-	<ul style="list-style-type: none"> SD カードの内容を確認してください。 (→39 ページ「10 データの書換え EHV」参照) 設定スイッチが正しく設定されているか確認してください。 (→32 ページ「9.4 再生モード EHV」、34 ページ「9.6 MP3 設定 EHV」参照) PATLITE プレイリストエディタ2で CH 機能割り当てを再生以外に設定していないか確認してください。 (→36 ページ「9.8 CH 機能割り当て EHV」参照)
	-	○	<ul style="list-style-type: none"> SD カードの内容を確認してください。 (→45 ページ「11 音色組合せ方法 EHS」参照)
音が小さい	○	○	<ul style="list-style-type: none"> 減音機能が有効で、かつ減音信号線が入力されていないか確認してください。(→26 ページ「8.2 減音機能 EHV EHS」参照) ボリュームを確認してください。 (→25 ページ「8.1 ボリューム調整 EHV EHS」参照)
	○	-	<ul style="list-style-type: none"> SD カードの内容を確認してください。 (→39 ページ「10 データの書換え EHV」参照) MP3 データの音量レベルを確認してください。MP3 データの編集・確認方法については専門書を参照してください。
MP3 データ書換えができない	○	-	<ul style="list-style-type: none"> SD カードの内容を確認してください。 (→39 ページ「10 データの書換え EHV」参照) データサイズが 2MB を超えていないか確認してください。 SD カードのフォーマット形式が FAT16 か FAT32 になっていることを確認してください。
音色組合せができない	-	○	<ul style="list-style-type: none"> SD カードの内容を確認してください。 (→45 ページ「11 音色組合せ方法 EHS」参照) SD カードのフォーマット形式が FAT16 か FAT32 になっていることを確認してください。

トラブル内容	対象機種		処置方法
	EHV	EHS	
減音が有効にならない 減音が無効にならない	○	-	<ul style="list-style-type: none"> ● SDカードの内容を確認してください。 (→39 ページ「10 データの書換え EHV」参照) ● SDカードのフォーマット形式がFAT16かFAT32になっていることを確認してください。 ● CH機能で減音に割り当てた信号線を確認してください。 (→26 ページ「8.2 減音機能 EHV EHS」参照)
	-	○	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定スイッチが正しく設定されているか確認してください。 (→26 ページ「8.2 減音機能 EHV EHS」参照)
再生モードが指定した通りに動かない	○	-	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定スイッチが正しく設定されているか確認してください。 (→32 ページ「9.4 再生モード」参照)
SDカードを読み込まない	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ● SDカードのフォーマット形式がFAT16かFAT32になっていることを確認してください。 ● 当社推奨のSDカードでない場合は、読み込まない可能性があります。
MP3データが正しく再生されない	○	-	<ul style="list-style-type: none"> ● MP3データのビットレートやサンプリング周波数を確認してください。 ● MP3データにMP3タグが付与されていないか確認してください。(→41 ページ「10.2.2 PATLITE プレイリストエディタ2を使用しない場合 EHV」参照)

18. 仕様 EHV EHS

18.1. 共通仕様 EHV EHS

型式	EH□-M1	EH□-M2	EH□-M3
定格電圧	DC12 V～DC24 V	AC100 V～AC240 V (50 / 60Hz)	DC12 V～DC48 V
電圧許容範囲	DC10.8 V～DC35 V	AC90 V～AC264 V (50 / 60Hz)	DC10 V～DC60 V
使用周囲温度	-20 °C～+50 °C		
使用周囲湿度	85 %RH 以下、結露なきこと		
保存周囲温度	-30 °C～+60 °C		
保存周囲湿度	85 %RH 以下、結露なきこと		
取付場所	屋内／屋外		
取付方向	正・横・逆方向（ケースを水平より下側に向けて設置してください）		
保護等級	IP65（IEC 60529） 条件：正方向取付		
絶縁抵抗	電源充電部と非充電金属部間 DC500 V メガにて 1 MΩ以上		
耐電圧	電源充電部と非充電金属部間 AC500 V にて 1 分間	電源充電部と非充電金属部間 AC1500 V にて 1 分間	電源充電部と非充電金属部間 AC1000 V にて 1 分間
耐振動	45.0 m/s ² JIS C 60068-2-6:2010（正方向取付）		
	70.0 m/s ² JIS D 1601-1995 3 種 B 種（EH□-M3 のみ、推奨品の防振ゴムを使用、正方向取付） 推奨品：くら形防振ゴム 倉敷化工製 KE-30（RoHS 対応品）		
耐衝撃	250 m/s ² 6 ms 1000 回（3 軸 1 方向）、500 m/s ² 11 ms 3 回（3 軸両方向） JIS C 60068-2-27:2011（正方向取付）		
質量(公差±10%)	1.25 kg		
音圧レベル	アラーム	最大: 110 dB（開口部より正面方向/at 1m アラーム「プルル」再生時）	
	MP3 EHV	最大: 105 dB（開口部より正面方向/at 1m -6dB 1kHz 正弦波再生時）	
対応メモリーカード	SD カード / SDHC カード 推奨 SD カード：SDV-2GP（オプション品）		
SD カードフォーマット	FAT16 / FAT32		

18.2. 適合規格 EHV EHS

適合規格	EH□-M1	EH□-M2	EH□-M3 ※3
EMC 指令 (EN 61000-6-4, EN 61000-6-2)	○	-	-
EMC 指令 (EN 13309)	-	-	○
RoHS 指令 (EN IEC 63000)	○	- ※1	- ※1
UL 464, CSA-C22.2 No. 205	○ ※2	○ ※2	-
FCC Part15 SubpartB Class A	○	○	-
KC (KN35, KN32)	○	○	-

※1 RoHS 指令の閾値を超える規制物質の含有はありません。

※2 UL Listed (File No.S24210)

※3 EMC レベルは、ECE Regulation No.10 のレベルを満足する。

18.3. 個別仕様 EHV EHS

型式	EHV-□□□□ EHV	EHS-□□□□ EHS																
定格消費電力(標準)	<ul style="list-style-type: none"> ● 無電圧接点 (NPN) 時 <table border="1"> <tr><td>EHV-M1</td><td>4.0 W (DC12 V)</td></tr> <tr><td>EHV-M2</td><td>5.3 W (AC240 V)</td></tr> <tr><td>EHV-M3</td><td>5.6 W (DC48 V)</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ● 有電圧接点 (PNP) 時 <table border="1"> <tr><td>EHV-M1</td><td>5.0 W (DC24 V)</td></tr> </table>	EHV-M1	4.0 W (DC12 V)	EHV-M2	5.3 W (AC240 V)	EHV-M3	5.6 W (DC48 V)	EHV-M1	5.0 W (DC24 V)	<ul style="list-style-type: none"> ● 無電圧接点 (NPN) 時 <table border="1"> <tr><td>EHS-M1</td><td>5.0 W (DC12 V)</td></tr> <tr><td>EHS-M2</td><td>6.9 W (AC240 V)</td></tr> <tr><td>EHS-M3</td><td>5.1 W (DC48 V)</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ● 有電圧接点 (PNP) 時 <table border="1"> <tr><td>EHS-M1</td><td>5.9 W (DC24 V)</td></tr> </table>	EHS-M1	5.0 W (DC12 V)	EHS-M2	6.9 W (AC240 V)	EHS-M3	5.1 W (DC48 V)	EHS-M1	5.9 W (DC24 V)
EHV-M1	4.0 W (DC12 V)																	
EHV-M2	5.3 W (AC240 V)																	
EHV-M3	5.6 W (DC48 V)																	
EHV-M1	5.0 W (DC24 V)																	
EHS-M1	5.0 W (DC12 V)																	
EHS-M2	6.9 W (AC240 V)																	
EHS-M3	5.1 W (DC48 V)																	
EHS-M1	5.9 W (DC24 V)																	
	ボリューム最大、-6dB 1kHz 正弦波再生時	ボリューム最大、アラーム「ピーポピーポ」再生時																
定格消費電力(最大)	<ul style="list-style-type: none"> ● 無電圧接点 (NPN) 時 <table border="1"> <tr><td>EHV-M1</td><td>5.8 W (DC12 V)</td></tr> <tr><td>EHV-M2</td><td>7.9 W (AC264 V)</td></tr> <tr><td>EHV-M3</td><td>6.1 W (DC60 V)</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ● 有電圧接点 (PNP) 時 <table border="1"> <tr><td>EHV-M1</td><td>8.0 W (DC31.6 V)</td></tr> </table>	EHV-M1	5.8 W (DC12 V)	EHV-M2	7.9 W (AC264 V)	EHV-M3	6.1 W (DC60 V)	EHV-M1	8.0 W (DC31.6 V)	<ul style="list-style-type: none"> ● 無電圧接点 (NPN) 時 <table border="1"> <tr><td>EHS-M1</td><td>5.2 W (DC12 V)</td></tr> <tr><td>EHS-M2</td><td>7.3 W (AC264 V)</td></tr> <tr><td>EHS-M3</td><td>5.5 W (DC48 V)</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ● 有電圧接点 (PNP) 時 <table border="1"> <tr><td>EHS-M1</td><td>7.6 W (DC31.6 V)</td></tr> </table>	EHS-M1	5.2 W (DC12 V)	EHS-M2	7.3 W (AC264 V)	EHS-M3	5.5 W (DC48 V)	EHS-M1	7.6 W (DC31.6 V)
EHV-M1	5.8 W (DC12 V)																	
EHV-M2	7.9 W (AC264 V)																	
EHV-M3	6.1 W (DC60 V)																	
EHV-M1	8.0 W (DC31.6 V)																	
EHS-M1	5.2 W (DC12 V)																	
EHS-M2	7.3 W (AC264 V)																	
EHS-M3	5.5 W (DC48 V)																	
EHS-M1	7.6 W (DC31.6 V)																	
	ボリューム最大、アラーム「ピーポピーポ」再生時																	
音量調整	ボリューム調整：Min. ～ Max.																	
	減音入力：通常音量から指定音量減音 (なし、-10 dB、-20 dB、-30 dB から選択)	減音入力：通常音量から指定音量減音 (なし、-10 dB、-20 dB、-30 dB から選択)																
	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定スイッチの状態により使用できない場合があります。26 ページ「8.2 減音機能 EHV EHS」を参照してください。 																	
再生音	MP3 データ / アラーム・メロディ (固定)	アラーム・メロディ (固定)																
	<ul style="list-style-type: none"> ● MP3 設定 OFF 時はアラーム・メロディのみ 																	
再生チャンネル数	ビット入力：8 / バイナリ入力：63	ビット入力：8 / バイナリ入力：32																
再生起動時間	300 ms 以下 (信号起動・電源起動)																	
再生モード	ノーマル再生 / 後入力優先再生 / ホールド再生 / メモリ再生	ホールド再生																
	<ul style="list-style-type: none"> ● MP3 設定 OFF 時はホールド再生 ● 設定スイッチにて選択可能 																	

18.4. 信号入力仕様 EHV EHS

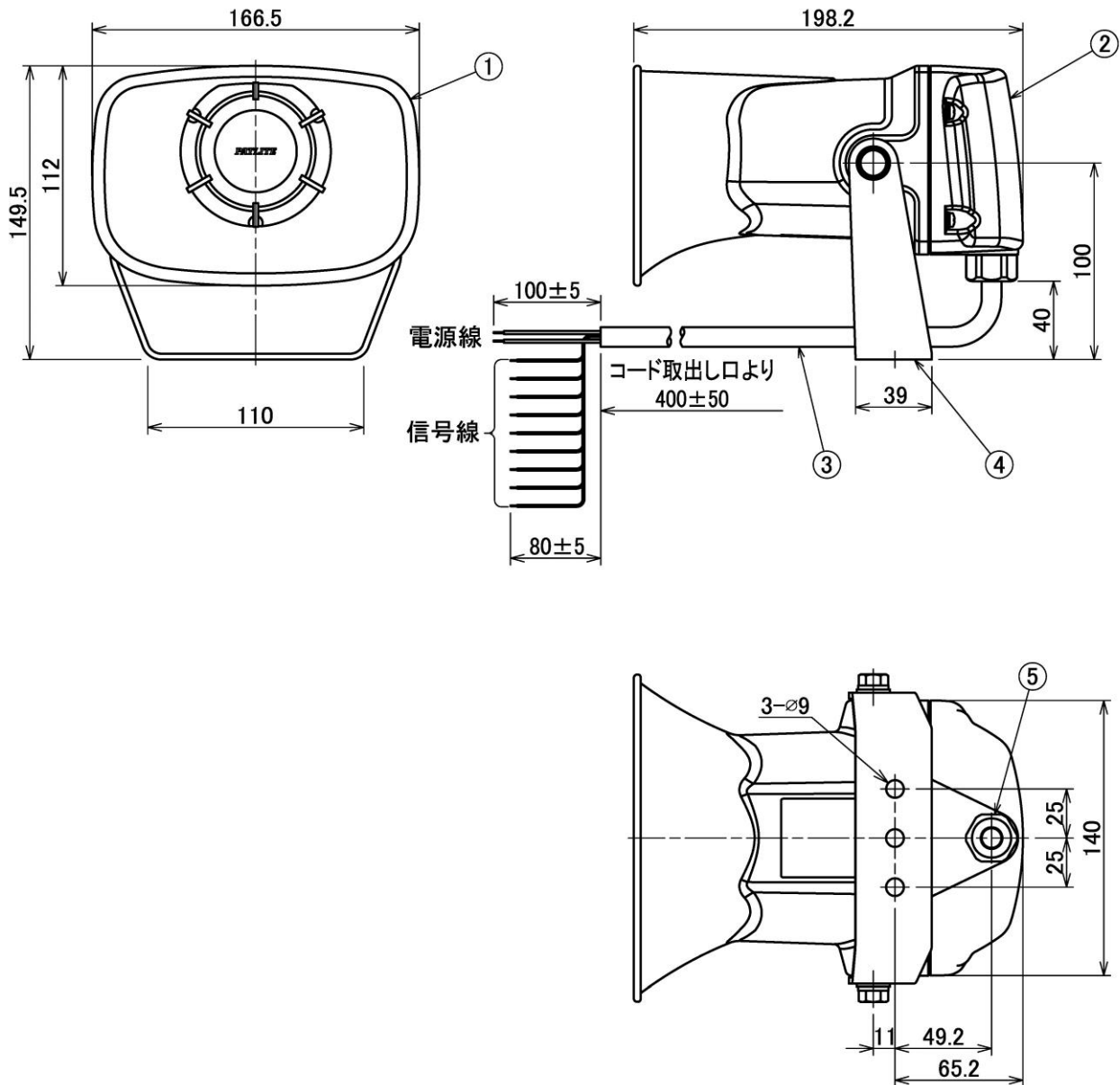
型式	全機種共通	
信号優先順位	CH8 > CH7 > CH6 > CH5 > CH4 > CH3 > CH2 > CH1 (バイナリ入力を除く)	
接点制御方式	【EH□-M1】：無電圧接点 / 有電圧接点 両対応 【EH□-M2/EH□-M3】：無電圧接点	
接点閉路時電流	12mA 以下	
接点開路時電圧	【EH□-M1】：6V 以下 【EH□-M2/EH□-M3】：8V 以下	
接点入力 (回路構成)	無電圧接点	有電圧接点 (EH□-M1 のみ)
トランジスタ入力 (回路構成)	NPN トランジスタ	PNP トランジスタ (EH□-M1 のみ)

18.5. MP3 仕様 EHV

型式	EHV-□□□□
再生ファイル	MPEG1-Audio Layer III (MP3 サンプル周波数: 44.1kHz)
対応ビットレート	32 kbit/s、64 kbit/s (標準)、128 kbit/s 固定ビットレート (CBR) のみ
最大再生時間	合計 220 秒 (標準ビットレート再生、1つの連続した MP3 ファイルの場合)
内部メモリサイズ	2 MByte (管理領域を含む)
備考	<ul style="list-style-type: none"> Joint Stereo と Dual Channel は使用できません。 サンプル周波数は、44.1kHz のみ使用できます。

18.6. 外形寸法 EHV EHS

[単位: mm]



番号	部品名	材料	数量
①	ケース	PC	1
②	カバー	PC	1
③	キャブタイヤコード	UL2464 (AWG18×2C+AWG22×9C) φ9	1 ※
④	アングル	SUS304 t=3.0	1
⑤	防水キャップ	PA	1

※ ③はEH□-□H（キャブタイヤコード仕様）のみに付属します。


仕様は予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

19. 音色一覧 EHV EHS

19.1. Aタイプ EHS

01	ブーブー	08	ピピピン	15	メヌエット	22	村のかじや	29	禁じられた遊び
02	ブルル	09	ブルル+カンカン	16	アニーローリー	23	アビニヨンの橋の上で	30	カチューシャ
03	カンカン	10	列車通過音	17	ロンドン橋	24	テイドリーム・ピリーパー	31	大きな古時計
04	パララ	11	ピンポン	18	ホルディリディア	25	アマリリス	32	アヴェ・マリア
05	ピーポピーポ	12	ピピピ・・・	19	メリーさんの羊	26	モーツァルト 40 番		
06	ビボバボビボバン	13	エリーゼのために	20	草競馬	27	静かな湖畔		
07	ピロロン	14	乙女の祈り	21	かっこう	28	山の音楽家		



CH	グループ A	グループ B	グループ C	グループ D	グループ E	グループ F	グループ G	グループ H
CH1	エリーゼのために	メリーさんの羊	アマリリス	大きな古時計	禁じられた遊び	メリーさんの羊	ブーブー	SDカードを使用し、自由に音色を選択できます。出荷状態はグループAと同じ音色が登録されています。
CH2	乙女の祈り	草競馬	モーツァルト 40 番	アヴェ・マリア	草競馬	モーツァルト 40 番	ブルル	
CH3	メヌエット	かっこう	静かな湖畔	テイドリーム・ピリーパー	メヌエット	ホルディリディア	カンカン	
CH4	アニーローリー	村のかじや	山の音楽家	ロンドン橋	アヴェ・マリア	テイドリーム・ピリーパー	パララ	
CH5	ロンドン橋	アビニヨンの橋の上で	禁じられた遊び	カンカン	ブルル+カンカン	ピーポピーポ	ピーポピーポ	
CH6	ホルディリディア	テイドリーム・ピリーパー	カチューシャ	パララ	列車通過音	ビボバボビボバン	ビボバボビボバン	
CH7	ピンポン	ピンポン	ピンポン	ピロロン	ピロロン	ピロロン	ピロロン	
CH8	ピピピ・・・	ピピピ・・・	ピピピ・・・	ピピピン	ピピピン	ピピピン	ピピピン	

13:LUDWIG VAN BEETHOVEN 14:BADARZEWSKA BARANOWSKA TEKLA 15:BACH JOHANN SEBASTIAN 16:SCOTT LADY JOHN DOUGLAS ※24,30  T-06B0152
 著作者 17,18,21,25,28,29:TRADITIONAL 19,27:PD 20:FOSTER STEPHEN COLLINS 22:文部省唱歌 23:WERNER HEINRICH (DE 2) 24:STEWART JOHN C
 26:MOZART WOLFGANG AMADEUS 30:BLANTER MATVEJ ISAAKOVICH 31:WORK HENRY CLAY 32:SCHUBERT FRANZ

19.2. Cタイプ EHS

01	ブーブー	08	ピピピン	15	ENTERTAINER	22	おしえて	29	ガッツだけ！！
02	ブルル	09	ブルル+カンカン	16	AMAZING GRACE	23	負けないで	30	おどるボンボコリン
03	カンカン	10	列車通過音	17	亜麻色の髪の乙女	24	ロッキーのテーマ	31	今すぐ kiss me
04	パララ	11	ピンポン	18	オー・シャンゼリゼ	25	ミス・ア・シング	32	春よ、来い
05	ピーポピーポ	12	ピピピ・・・	19	カノン	26	夜空ノムコウ		
06	ビボバボビボバン	13	君の瞳に恋してる	20	ララサンシャイン	27	愛は勝つ		
07	ピロロン	14	TOP OF THE WORLD	21	宇宙戦艦ヤマト	28	TRUTH		

CH	グループ A	グループ B	グループ C	グループ D	グループ E	グループ F	グループ G	グループ H
CH1	君の瞳に恋してる	カノン	ミス・ア・シング	今すぐ kiss me	亜麻色の髪の乙女	ブーブー	おどるボンボコリン	SDカードを使用し、自由に音色を選択できます。出荷状態はグループAと同じ音色が登録されています。
CH2	TOP OF THE WORLD	ララサンシャイン	夜空ノムコウ	春よ、来い	負けないで	ブルル	愛は勝つ	
CH3	ENTERTAINER	宇宙戦艦ヤマト	愛は勝つ	宇宙戦艦ヤマト	ガッツだけ！！	ブルル+カンカン	TRUTH	
CH4	AMAZING GRACE	おしえて	TRUTH	ララサンシャイン	TOP OF THE WORLD	列車通過音	オー・シャンゼリゼ	
CH5	亜麻色の髪の乙女	負けないで	ガッツだけ！！	君の瞳に恋してる	カノン	ピロロン	AMAZING GRACE	
CH6	オー・シャンゼリゼ	ロッキーのテーマ	おどるボンボコリン	ロッキーのテーマ	春よ、来い	ピピピン	夜空ノムコウ	
CH7	ピンポン	ピンポン	ピンポン	ピンポン	ピンポン	ピンポン	ピンポン	
CH8	ピピピ・・・	ピピピ・・・	ピピピ・・・	ピピピ・・・	ピピピ・・・	ピピピ・・・	ピピピ・・・	

13:CREWE BOB 14:CARPENTER RICHARD LYNN 15:JOPLIN SCOTT 16:CARRELL JAMES P 17:すぎやま こういち
 著作者 18:WILSHAW MICHAEL 19:PACHELBEL JOHANN 20:伊秩 弘将 21:宮川 泰 22:渡辺 岳夫 23,30:織田 哲郎
 24:CONTI BILL 25:WARREN DIANE EVE 26:川村 結花 27:KAN 28:安藤 まさひろ 29:トータス 松本 31:平川 達也
 32:松任谷 由美 ※13~14, 17~18, 20~31  T-0710139 ※32 

19.3. Dタイプ (EHS)

01	ブーブー	08	ピピピン	15	土曜日の恋人	22	森のくまさん	29	テキサスの黄色いバラ
02	ブルル	09	ピンボン	16	秋の気配	23	おもちゃのチャチャチャ	30	アルプス一万尺
03	カンカン	10	ピピピ・・・	17	サーフ天国・スキー天国	24	こんなこいるかな	31	聖者が街にやってくる
04	パララ	11	Runner	18	色・ホワイトブレンド	25	シューベルトの子守唄	32	ロンドンデリーの歌
05	ピーポピーポ	12	守ってあげたい	19	HAPPY BIRTHDAY	26	赤鼻のトナカイ		
06	ピボバピボパン	13	オリビアをききながら	20	HIHO	27	黄色いリボン		
07	ピロロン	14	September	21	線路は続くよどこまでも	28	雪山賛歌		

CH	グループ A	グループ B	グループ C	グループ D	グループ E	グループ F	グループ G	グループ H
CH1	Runner	HAPPY BIRTHDAY	黄色いリボン	テキサスの黄色いバラ	Runner	サーフ天国・スキー天国	土曜日の恋人	
CH2	守ってあげたい	HIHO	雪山賛歌	アルプス一万尺	色・ホワイトブレンド	こんなこいるかな	線路は続くよどこまでも	SDカードを使用し、自由に音色を選択できます。出荷状態はグループAと同じ音色が登録されています。
CH3	オリビアをききながら	線路は続くよどこまでも	テキサスの黄色いバラ	聖者が街にやってくる	シューベルトの子守唄	オリビアをききながら	黄色いリボン	
CH4	September	森のくまさん	アルプス一万尺	ロンドンデリーの歌	HIHO	赤鼻のトナカイ	アルプス一万尺	
CH5	土曜日の恋人	おもちゃのチャチャチャ	聖者が街にやってくる	ブーブー	カンカン	ピーポピーポ	ピロロン	
CH6	秋の気配	こんなこいるかな	ロンドンデリーの歌	ブルル	パララ	ピボバピボパン	ピピピン	
CH7	サーフ天国・スキー天国	シューベルトの子守唄	Runner	ピンボン	ピンボン	ピンボン	ピンボン	
CH8	色・ホワイトブレンド	赤鼻のトナカイ	守ってあげたい	ピピピ・・・	ピピピ・・・	ピピピ・・・	ピピピ・・・	

11:New ファンキー 末吉 12:松任谷 由実 13:尾崎 亜美 14:林 哲司 15:山下 達郎 16:小田 和正 17:松任谷 由実
 18:竹内 まりや 19:HILL MILDRED J 20:CHURCHILL FRANK E 21,22,27,29,30,31,32:TRADITIONAL 23:越部 信義
 24:渋谷 毅 25:SCHUBERT FRANZ 26:MARKS JOHN D 27:アメリカ民謡

※11,13~18, 23~24,26 T-0710140



19.4. Eタイプ (EHS)

01	ブーブー	08	ピピピン	15	ピーム音	22	ポポピピ	29	アマリリス
02	ブルル	09	ブルル+カンカン	16	ハープ音	23	エリーゼのために	30	モーツァルト 40 番
03	カンカン	10	列車通過音	17	ピボピx3	24	メヌエット	31	アヴェ・マリア
04	パララ	11	ピンボン	18	警告音	25	アニーローリー	32	大きな古時計
05	ピーポピーポ	12	ピピピ・・・	19	トゥルルル	26	ロンドン橋		
06	ピボバピボパン	13	ピ〜ロ〜ン	20	ピロロロ	27	メリーさんの羊		
07	ピロロン	14	ピピボポ	21	ピリリ・・・	28	草競馬		

CH	グループ A	グループ B	グループ C	グループ D	グループ E	グループ F	グループ G	グループ H
CH1	エリーゼのために	メヌエット	エリーゼのために	ピーム音	ピ〜ロ〜ン	ピーポピーポ	ブーブー	
CH2	メヌエット	アニーローリー	ロンドン橋	ハープ音	ピピボポ	ピンボン	ブルル	SDカードを使用し、自由に音色を選択できます。出荷状態はグループAと同じ音色が登録されています。
CH3	アニーローリー	アマリリス	メリーさんの羊	ピボピx3	ピボピx3	ブルル	カンカン	
CH4	ロンドン橋	モーツァルト 40 番	草競馬	警告音	警告音	トゥルルル	パララ	
CH5	メリーさんの羊	大きな古時計	アマリリス	トゥルルル	ピリリ・・・	ブルル+カンカン	ピーポピーポ	
CH6	草競馬	アヴェ・マリア	大きな古時計	ピロロロ	ポポピピ	列車通過音	ピボバピボパン	
CH7	ピンボン	ピンボン	ピンボン	ピリリ・・・	ピロロン	ピロロン	ピロロン	
CH8	ピピピ・・・	ピピピ・・・	ピピピ・・・	ポポピピ	ピピピン	ピピピン	ピピピン	


23:LUDWIG VAN BEETHOVEN 24:BACH JOHANN SEBASTIAN 25:SCOTT LADY JOHN DOUGLAS
 26,29:TRADITIONAL 27:PD 28:FOSTER STEPHEN COLLINS 26:MOZART WOLFGANG AMADEUS 31:SCHUBERT FRANZ 32:WORK HENRY CLAY

19.5. Fタイプ EHV

01	ブーブー	14	緊急アラーム	27	乙女の祈り	40	静かな湖畔	53	ハンザイ〜好きでよかった〜
02	ブルル	15	ゆるやかな警報音	28	メヌエット	41	山の音楽家	54	名もなき詩
03	カンカン	16	トンチントンチン	29	アニーローリー	42	禁じられた遊び	55	創聖のアクエリオン
04	パララ	17	ピポパポーン	30	ロンドン橋	43	カチューシャ	56	マンボ No.5
05	ピーポピーポ	18	ピロリロ	31	ホルディリティア	44	大きな古時計	57	おもちゃの兵隊の観兵式
06	ピポパポピポパン	19	ポー	32	メリーさんの羊	45	アヴェ・マリア	58	オクラホマミキサー
07	ピロロン	20	ピ〜ロ〜ン	33	草競馬	46	踊る大捜査線のテーマ	59	赤とんぼ
08	ピビピン	21	お知らせ開始チャイム 1	34	かっこう	47	残酷な天使のテーゼ	60	フニクリ・フニクラ
09	ブルル+カンカン	22	お知らせ開始チャイム 2	35	村のかじや	48	マジンガーZ	61	故郷
10	列車通過音	23	お知らせ開始チャイム 3	36	アビニヨンの橋の上で	49	はたらくくるま	62	BEAUTIFUL DREAMER
11	ピンボン	24	お知らせ終了チャイム 1	37	テイドリーム・ピリーパー	50	にんげんっていいな	63	楽しい休日
12	ピビピ・・・	25	お知らせ終了チャイム 2	38	アマリリス	51	ロビンソン		
13	予兆アラーム	26	エリーゼのために	39	モーツァルト 40 番	52	WORLD FOOTBALL ANTHEM		

CH	グループ A	グループ B	グループ C	グループ D	グループ E	グループ F	グループ G	グループ H
CH1	エリーゼのために	メリーさんの羊	アマリリス	大きな古時計	禁じられた遊び	メリーさんの羊	ブーブー	踊る大捜査線のテーマ
CH2	乙女の祈り	草競馬	モーツァルト 40 番	アヴェ・マリア	草競馬	モーツァルト 40 番	ブルル	残酷な天使のテーゼ
CH3	メヌエット	かっこう	静かな湖畔	テイドリーム・ピリーパー	メヌエット	ホルディリティア	カンカン	マジンガーZ
CH4	アニーローリー	村のかじや	山の音楽家	ロンドン橋	アヴェ・マリア	テイドリーム・ピリーパー	パララ	はたらくくるま
CH5	ロンドン橋	アビニヨンの橋の上で	禁じられた遊び	カンカン	ブルル+カンカン	ピーポピーポ	ピーポピーポ	にんげんっていいな
CH6	ホルディリティア	テイドリーム・ピリーパー	カチューシャ	パララ	列車通過音	ピポパポピポパン	ピポパポピポパン	ロビンソン
CH7	ピンボン	ピンボン	ピンボン	ピロロン	ピロロン	ピロロン	ピロロン	ピロロン
CH8	ピビピ・・・	ピビピ・・・	ピビピ・・・	ピビピン	ピビピン	ピビピン	ピビピン	ピビピン
CH	グループ I	グループ J	グループ K	グループ L	グループ M	グループ N	グループ O	グループ P
CH1	WORLD FOOTBALL ANTHEM	オクラホマミキサー	踊る大捜査線のテーマ	残酷な天使のテーゼ	予兆アラーム	アニーローリー	草競馬	テイドリーム・ピリーパー
CH2	ハンザイ〜好きでよかった〜	赤とんぼ	ハンザイ〜好きでよかった〜	マジンガーZ	緊急アラーム	ロンドン橋	かっこう	アマリリス
CH3	名もなき詩	フニクリ・フニクラ	マンボ No.5	はたらくくるま	ゆるやかな警報音	ホルディリティア	村のかじや	モーツァルト 40 番
CH4	創聖のアクエリオン	故郷	予兆アラーム	にんげんっていいな	トンチントンチン	メリーさんの羊	アビニヨンの橋の上で	静かな湖畔
CH5	マンボ No.5	BEAUTIFUL DREAMER	緊急アラーム	創聖のアクエリオン	ピポパポーン	ハンザイ〜好きでよかった〜	WORLD FOOTBALL ANTHEM	お知らせ開始チャイム 1
CH6	おもちゃの兵隊の観兵式	楽しい休日	ゆるやかな警報音	赤とんぼ	ピロリロ	名もなき詩	オクラホマミキサー	お知らせ開始チャイム 2
CH7	お知らせ開始チャイム 3	お知らせ終了チャイム 1	お知らせ終了チャイム 2	トンチントンチン	ピ〜ロ〜ン	故郷	フニクリ・フニクラ	ピンボン
CH8	ブルル	ブルル	ブルル	ブルル	ブルル	BEAUTIFUL DREAMER	楽しい休日	ピビピ・・・

26:LUDWIG VAN BEETHOVENG 27:BADARZEWSKA BARANOWSKA TEKLA 28:BACH JOHANN SEBASTIAN 29:SCOTT LADY JOHN DOUGLAS 30,31,34,38,41,42,58:TRADITIONAL 32,40:PD 33,62:FOSTER STEPHEN COLLINS 35:文部省唱歌 36:WERNER HEINRICH (DE 2) 37:STEWART JOHN C 39:MOZART WOLFGANG AMADEUS 43:BLANTER MATVEJ ISAAKOVICH 44:WORK HENRY CLAY 45:SCHUBERT FRANZ 46:松本 晃彦 47:佐藤 英敬 48:渡辺 宙明 49:越部 信義 50:小林 亜星 51:草野 正宗 52:LAMBERT FRANZ/LOEW PETER 53:トータス 松本 54:桜井 和寿 55:菅野 よう子 56:PRADO DAMASO PEREZ 57:JESSEL LEON 59:山田 耕作 60:DENZA LUIGI 61:岡野 貞一

※37,43, 46~56, 59  T-1340038

19.6. G タイプ (EHV)

01	ブーブー	14	ビビボボ	27	ピボバボン	40	モーツァルト 40 番	53	踊ろう楽しいポーレチケ
02	ブルル	15	ビーム音	28	ピロリロ	41	アヴェ・マリア	54	おおブレネリ
03	カンカン	16	ハーブ音	29	お知らせ開始チャイム 1	42	大きな古時計	55	カエルの合唱
04	パララ	17	ピボピ×3	30	お知らせ開始チャイム 2	43	おもちゃの兵隊の観兵式	56	コンドルは飛んでいく
05	ピーボピーボ	18	警告音	31	お知らせ終了チャイム 1	44	幸せなら手をたたこう	57	ハンガリー舞曲第 5 番
06	ピボパピボパン	19	トゥルルル	32	お知らせ終了チャイム 2	45	猫ふんじゃった	58	ウィリアム・テル序曲
07	ピロロン	20	ピロロロ	33	エリーゼのために	46	オクラホマミキサー	59	威風堂々
08	ビビピン	21	ピリリ・・・	34	メヌエット	47	リパブリック賛歌	60	グリーンズスリーブス
09	ブルル+カンカン	22	ボボビビ	35	アニーローリー	48	クラリネットこわしちゃった	61	一週間
10	列車通過音	23	予兆アラーム	36	ロンドン橋	49	天国と地獄	62	ムーンライト・セレナーデ
11	ピンボン	24	緊急アラーム	37	メリーさんの羊	50	ラテツキー行進曲	63	我は海の子
12	ビビビ・・・	25	ゆるやかな警報音	38	草競馬	51	フニクリ・フニクラ		
13	ピ〜ロ〜ン	26	トンチントンチン	39	アマリリス	52	クシコスポスト		

CH	グループ A	グループ B	グループ C	グループ D	グループ E	グループ F	グループ G	グループ H
CH1	エリーゼのために	メヌエット	エリーゼのために	ビーム音	ピ〜ロ〜ン	ピーボピーボ	ブーブー	おもちゃの兵隊の観兵式
CH2	メヌエット	アニーローリー	ロンドン橋	ハーブ音	ビビボボ	ピンボン	ブルル	幸せなら手をたたこう
CH3	アニーローリー	アマリリス	メリーさんの羊	ピボピ×3	ピボピ×3	ブルル	カンカン	猫ふんじゃった
CH4	ロンドン橋	モーツァルト 40 番	草競馬	警告音	警告音	トゥルルル	パララ	オクラホマミキサー
CH5	メリーさんの羊	大きな古時計	アマリリス	トゥルルル	ピリリ・・・	ブルル+カンカン	ピーボピーボ	リパブリック賛歌
CH6	草競馬	アヴェ・マリア	大きな古時計	ピロロロ	ボボビビ	列車通過音	ピボパピボパン	クラリネットこわしちゃった
CH7	ピンボン	ピンボン	ピンボン	ピリリ・・・	ピロロン	ピロロン	ピロロン	ピロロン
CH8	ビビビ・・・	ビビビ・・・	ビビビ・・・	ボボビビ	ビビピン	ビビピン	ビビピン	ビビピン
CH	グループ I	グループ J	グループ K	グループ L	グループ M	グループ N	グループ O	グループ P
CH1	天国と地獄	カエルの合唱	一週間	おもちゃの兵隊の観兵式	予兆アラーム	エリーゼのために	メリーさんの羊	アヴェ・マリア
CH2	ラテツキー行進曲	コンドルは飛んでいく	ムーンライト・セレナーデ	クラリネットこわしちゃった	緊急アラーム	メヌエット	草競馬	大きな古時計
CH3	フニクリ・フニクラ	ハンガリー舞曲第 5 番	我は海の子	フニクリ・フニクラ	ゆるやかな警報音	アニーローリー	アマリリス	ラテツキー行進曲
CH4	クシコスポスト	ウィリアム・テル序曲	ゆるやかな警報音	一週間	トンチントンチン	ロンドン橋	モーツァルト 40 番	踊ろう楽しいポーレチケ
CH5	踊ろう楽しいポーレチケ	威風堂々	トンチントンチン	ピロリロ	ピボバボン	幸せなら手をたたこう	猫ふんじゃった	おおブレネリ
CH6	おおブレネリ	グリーンズスリーブス	ピボバボン	お知らせ開始チャイム 2	ピロリロ	クシコスポスト	オクラホマミキサー	コンドルは飛んでいく
CH7	予兆アラーム	予兆アラーム	お知らせ開始チャイム 1	お知らせ終了チャイム 2	お知らせ開始チャイム 1	カエルの合唱	リパブリック賛歌	ハンガリー舞曲第 5 番
CH8	緊急アラーム	緊急アラーム	お知らせ終了チャイム 1	ピンボン	お知らせ終了チャイム 2	グリーンズスリーブス	天国と地獄	ウィリアム・テル序曲

33:LUDWIG VAN BEETHOVEN 34:BACH JOHANN SEBASTIAN 35:SCOTT LADY JOHN DOUGLAS
 36,39,46,54,60,61:TRADITIONAL 37,45,47,48,55:PD 38:FOSTER STEPHEN COLLINS 40:MOZART WOLFGANG AMADEUS
 著作者 41:SCHUBERT FRANZ 42:WORK HENRY CLAY 43:JESSEL LEON 44:アメリカ民謡 49:OFFENBACH JACQUES AUGUSTE IGNAC
 50:STRAUSS SEN JOHANN 51:DENZA LUIGI 52:NECKE HERMANN 53:SYGIETYNSKI TADEUSZ KAZIMIERZ 56:ROBELES DANIEL ALOMIA
 57:BRAHMS JOHANNES 58:ROSSINI GIOACCHINO ANTONIO 59:ELGAR EDWARD 62:MILLER GLENN 63:文部省唱歌

製品保証規定

[Ver.2.1 (2018.07.27)]

この保証規定は、お客様がお買い上げ頂いた製品に関して、株式会社パトライト（以下、「弊社」といいます）が保証する内容について明記しています。

第1条（目的）

1. 本規定は、弊社の製品（以下、「本製品」といいます）に関する保証責任の取扱いについて定めるものとします。
2. お客様が本製品の使用を開始された時点で、お客様は本規定に同意して頂いたものとし、お客様と弊社との間で本規定の効力が有効に生ずるものとします。

第2条（保証対象および保証期間）

弊社は、お客様が本製品を購入された日から1年以内（以下、「保証期間」といいます）に本製品について以下の各号のいずれかに該当した場合（以下、「不良」といいます）、次条に定める保証責任を負うものとします。

- ①本製品の外形または内部に本製品の用途または機能を損なう変質または変形が発生した場合
- ②本製品が製品仕様書に定められた性能を発揮しない場合

第3条（保証内容）

1. 弊社は、本製品に不良が生じた場合（以下、「不良品」といいます）、自らの裁量によって無償による修理または代替品の提供のいずれかの措置を講じるものとします。
2. 弊社が前項の措置を講じた場合、当該措置がなされた本製品の保証期間は、当初の不良品に関する保証期間と同一とします。
3. 弊社が第1項に基づきお客様に対して本製品の代替品の提供を行った場合、弊社において回収致しました不良品の所有権は、弊社に帰属するものとします。
4. 弊社は、第1項の代替品の提供に関して、製造中止等の諸事情により同一製品を提供できない場合には、自らの裁量により本製品と同等以上の性能を有する製品を提供できるものとします。
5. 以下の各号の部材は、保証の対象外とします。
 - ①消耗品（モータ・電球・ロータゴム・パッキン・Oリング・キセノン基板等）
 - ②輸送中における本製品の保護を目的とした梱包材料（製品梱包箱・ビニール袋・緩衝材等）

第4条（免責事項）

1. 弊社は、以下の各号のいずれかに該当する場合、不良に関して前条に定める保証責任を負わないものとします。
 - ①本製品の輸送・運搬中に発生した衝撃・落下等の外部的要因により不良が発生した場合
 - ②本製品の製品仕様書・取扱説明書・取り扱い上の注意等に違反することにより不良が発生した場合
 - ③本製品が設置または接続された装置・機器・車両・船舶・建造物・ソフトウェア等による外的要因に起因して不良が発生した場合
 - ④お客様または第三者が事前に弊社の承諾を得ることなく本製品の分解・改造・補修・付属品取付等を行ったことにより不良が発生した場合
 - ⑤お客様または第三者の故意または過失により不良が発生した場合
 - ⑥お客様が第5条第3項の禁止事項に違反した結果、不良が発生した場合
 - ⑦火災・地震・台風・落雷等の天災地変または公害・塩害・静電気・停電・異常電圧等の外部的要因に起因して不良が発生した場合
 - ⑧本製品の販売時点における科学または技術に関する知見によっては、弊社が不良を予測することができない場合
 - ⑨通常使用に基づく本製品の自然消耗または経年劣化により不良が発生した場合
 - ⑩本製品が日本以外の国において使用されたことにより不良が発生した場合

⑪保証期間の満了後に不良が発生し、お客様において当該不良が保証期間内に発生したことを証明することができない場合

⑫弊社に対して本書のご提示がない場合

2. 弊社は、第3条第1項の措置の実施の有無を問わず、不良に起因してお客様に生じた通常損害、特別損害、機会損失、逸失利益、事故補償、当社製品以外の製品（本製品と通信回線等により接続されているか否かを問いません）に関する損傷、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用（人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません）のいずれに関しても、一切の責任を負わないものとします。
3. お客様が使用されるシステム・機械・装置等への本製品の適合性はお客様自身でご確認いただくものとし、弊社はこれらと本製品との適合性について一切の責任を負わないものとします。

第5条（ソフトウェアの取扱い）

1. 本製品に弊社が著作権者であるソフトウェア（以下、「本ソフトウェア」といいます）が内蔵されている場合、弊社には、お客様に対して本ソフトウェアを日本国内で使用する非独占的で譲渡不能な使用权を許諾するものとします。
2. 弊社は、本ソフトウェアの機能を向上させるべく、自らの裁量により本ソフトウェアをバージョンアップすることができるものとします。弊社は、ソフトウェアのバージョンアップに起因してお客様に生じた通常損害、特別損害、機会損失、逸失利益、事故補償、当社製品以外の製品（本製品と通信回線等により接続されているか否かを問いません）に関する損傷、損失、不具合、データ損失および不良を修補するための費用（人件費、工事費、交通費、運送費等をいいますが、これらに限られません）のいずれに関しても、一切の責任を負わないものとします。
3. お客様は、事前に弊社の承諾を得ることなく、以下の各号の行為を行ってはならないものとします。
 - ①本ソフトウェアを複製すること
 - ②本ソフトウェアの改変・結合・リバースエンジニアリング・逆コンパイル・逆アセンブル等を行うこと
 - ③本ソフトウェアを第三者に対して再使用許諾・貸与・レンタル・転売すること
 - ④本ソフトウェアを第三者に送信可能な状態でネットワーク上に蓄積すること
 - ⑤本ソフトウェアに付されている著作権表示およびその他の権利表示を除去すること

第6条（その他）

1. 本製品に関する製品仕様書・取扱説明書・カタログ等の記載内容は、事前に予告なしに変更する場合があります。
2. 本製品に関する弊社の責任は、本規定をもって全てとし、弊社はこれ以外に一切の責任を負わないものとします。
3. 本保証書は、日本国内においてのみ有効に効力を生ずるものとします。お客様または第三者が本製品を海外へ輸出される場合、本規定の適用は除外されるものとし、本製品に関する全ての責任は、輸出元に帰属するものとします。
4. 弊社は、お客様による紛失・損傷等の事由を問わず、お客様に対して本書の再発行を行わないものとします。
5. 本書は、本書に明示した条件に基づき保証をお約束するものです。従って、本書によって弊社およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

第7条（準拠法および管轄裁判所）

本規定は、日本法を準拠法とし、日本法に従って解釈されるものとします。本規定の履行および解釈に関して紛争が生じたときは、大阪地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とするものとします。

以上

株式会社パトライト

本書の内容につきましては、改善のため予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

世界中に「安心・安全・楽業」をお届けする
株式会社 **パトライト**
www.patlite.co.jp